

目次

1.OPPO A5 2020 へようこそ	1
2.設定構成.....	1
2.1 キーを組み合わせた操作.....	1
2.2 A5 2020 の使用を始めましょう.....	3
2.3 指紋認証、顔認証、および、パスコード認証.....	15
3. Wi-Fi	26
3.1 Wi-Fi 接続.....	26
3.2 よりよいインターネット接続のために.....	27
3.3 Wi-Fi とモバイルデータ通信を使用するアプリ.....	28
4.その他のワイヤレス接続.....	28
4.1 VPN.....	28
4.2 テザリング.....	29
4.3 NFC.....	32
4.4 ワイヤレス転送.....	33
5. 機内モード.....	33
6. データマネージャ.....	34
6.1 モバイルデータの使用量.....	34
6.2 データ通信節約.....	34
7. 連絡先.....	36
7.1 手動で新しい連絡先を作成.....	36

7.2	連絡先のインポート.....	36
7.3	名刺スキャン.....	37
7.4	連絡先の管理.....	38
7.5	VIP 連絡先.....	39
7.6	着信履歴.....	40
7.7	連絡先のエクスポート.....	41
7.8	マイグループ.....	41
8.	おやすみモード.....	42
8.1	[おやすみモード]を ON にする.....	42
8.2	[おやすみモード]のカスタマイズ.....	43
8.3	許可するコンテンツ.....	43
9.	端末の起動.....	45
9.1	電源ボタンの押下.....	45
9.2	持ち上げ起動機能.....	46
10.	端末のロック解除.....	46
10.1	パスコード認証.....	46
10.2	指紋認証.....	47
10.3	顔の登録.....	48
11.	検索設定.....	49
12.	音量の調整と制御.....	50
12.1	音量調節ボタン.....	50
12.2	着信音をカスタマイズする.....	51

12.3 サイレントモード	51
12.4 着信音のカスタマイズのためのその他のオプション	52
12.5 Dolby Atmos	53
13. ディ스플레이と輝度	54
13.1 明るさの自動調整	54
13.2 自動回転	55
13.3 自動画面オフ	55
13.4 フォントサイズ	56
13.5 表示サイズ	57
13.6 全画面表示	58
13.7 夜間シールド	59
14. 便利機能	59
14.1 Google アシスタントの起動	60
14.2 ナビゲーションキー	60
14.3 ジェスチャーとモーション	63
14.4 スマート通話	65
15. スマートサイドバー	66
15.1 ファイルコンソール	67
15.2 クイックツール	68
15.3 クイックアプリ	68
16. スクリーンショット	68
16.1 ボタンスクリーンショット	69

16.2 3本指のスクリーンショット	69
16.3 スマートサイドバーのスクリーンショット	69
16.4 長いスクリーンショット	69
17. アプリ画面の分割	69
17.1 画面分割の調整	70
17.2 画面分割アプリを変更する	71
17.3 画面分割を終了	71
18. アプリのクローン化	72
19. 省エネ	73
19.1 省エネ	73
19.2 スマート電力消費保護	74
19.3 電力使用量	74
19.4 省エネオプション	74
19.5 高パフォーマンスモード	74
20. コントロールセンター	75
20.1 アイコンを変更または再配置する	76
20.2 クイックアクション	76
21. 通知バー	78
21.1 最近および以前の通知を見る	78
21.2 後で通知する	79
21.3 通知を削除する	79
21.4 重要でない通知	79

21.5 通知を管理する	80
22. ステータスバー	81
23. キーボードと入力方式	82
23.1 キーボードと入力言語	83
23.2 キーボードで入力	83
23.3 キーボードのカスタマイズ設定	83
23.4 絵文字とステッカーを入力	84
23.5 音声入力	84
23.6 自動入力サービス	85
24. OPPO Share	85
25. スクリーンキャスト	87
26. ユーザー補助	87
26.1 TalkBack	87
26.2 ユーザー補助機能メニュー	88
26.3 選択して読み上げ	89
26.4 スイッチアクセス	90
26.5 テキスト読み上げの出力	92
26.6 ユーザー補助機能ショートカット	92
26.7 字幕	92
27. ストレージをクリーンアップ	93
28. 電話をバックアップする	95
28.1 OPPO Cloud を使う	96

28.2 手動同期	97
29. バッテリー充電	99
30. 再起動と電源オフ	99
31. 情報と権限管理	100
31.1 個人情報保護	101
31.2 アプリ管理権限	101
31.3 権限付与	102
32. プライバシーパスコード	103
32.1 プライバシーパスコードの設定	103
32.2 プライバシーパスコードの変更	103
32.3 プライバシーパスコードのリセット	104
32.4 プライバシーパスコードの無効化	104
33. アプリの暗号化	105
33.1 アプリの暗号化を有効にする	105
33.2 暗号化アプリにアクセスする	106
33.3 アプリの暗号化を無効にする	107
33.4 ホームスクリーンアイコンを隠す	107
33.5 非表示アプリにアクセスする	108
34. 支払い保護	108
35. アンチハラスメント	109
35.1 着信を拒否	109
35.2 メッセージ受信を拒否	109

35.3	ブラックリスト	110
35.4	ホワイトリスト	110
36.	キッズスペース	111
37.	プライバシーの安全	112
37.1	ファイルを追加	112
37.2	プライベートファイルにアクセス	113
37.3	ホーム画面にプライベートセーフを追加	114
38.	アプリケーションの基本	114
38.1	アプリのダウンロードとインストール	114
38.2	異なるアプリを切り替える	115
38.3	アプリの移動と整理	116
38.4	アプリの削除	118
39.	CosmoSia (Eメール/SMS アプリ)	119
39.1.	はじめに	119
39.2.	起動	119
39.3.	初期設定	119
39.4.	EメールとSMSの切り替え方法	123
39.5.	メールアドレス確認・変更方法	125
40.	UQ mobile ポータルアプリ	127
40.1.	はじめに	127
40.2.	起動	127
40.3.	初期設定	127

41. あんしんフィルター for UQ mobile	129
41.1. はじめに.....	129
41.2. 起動.....	129
41.3. 初期設定.....	129
42. 時計	131
42.1 アラーム	131
42.2 特定のアラームの振動を設定する	133
42.3 世界時計	133
42.4 ストップウォッチ	136
42.5 タイマー	137
43. 天気.....	138
43.1 位置情報の取得を許可する	138
43.2 現在の天気と天気予報を見る	138
43.3 複数の都市の天気を表示する	139
44. 計算機.....	140
44.1 数値計算	140
44.2 オンライン為替レート変換	141
44.3 その他の単位変換	141
45. コンパス.....	142
45.1 コンパスが位置情報へのアクセスを許可する	142
45.2 コンパスの調整	142
45.3 携帯電話が指している方向を表示する	142

46. 電話	143
46.1 電話をかける	143
46.2 お気に入り	144
46.3 着信を管理	145
46.4 通話中のマルチオペレーション	148
46.5 通話録音	149
46.6 サウンドとバイブレーション	151
46.7 着信タイプの切り替え	152
46.8 その他の操作	152
46.9 通話設定	153
46.10 着信時のフラッシュ	153
47. メッセージ	154
47.1 SMS の送受信	154
47.2 写真、ビデオ、音声を送信	155
47.3 メッセージ通知	157
47.4 メッセージの削除とブロック	157
48. ブラウザ	158
48.1 ウェブ閲覧	158
48.2 タブを閲覧	159
48.3 検索	160
48.4 ブックマークの追加とアレンジ	161
49. ファイルマネージャー	162

49.1 クイックファイルソート	162
49.2 フォルダーマネージャー	162
49.3 ファイルをリモート管理する	163
49.4 プライベートに設定	164
50. フォンマネージャー	164
50.1 調査と最適化	165
50.2 ストレージをクリア	165
50.3 プライバシー許可	166
50.4 ウイルススキャン	167
50.5 入金取引保護	167
51. テーマストア	169
51.1 リソースの購入/ダウンロード	169
51.2 テーマを設定する	170
51.3 壁紙を設定	171
52. 音楽	172
52.1 音楽を管理する	172
52.2 音楽を再生する	174
53. Music Party	175
53.1 パーティーの作成	175
53.2 パーティーに参加する	177
54. レコーダー	177
54.1 標準録音	177

54.2	ミーティング/インタビュー録音	178
54.3	オーディオマネージャー	179
54.4	通話の録音	180
54.5	マーク録音	180
55.	画面録画	180
55.1	画面録画を開始	180
55.2	画面録画設定	181
56.	片手モード	182
57.	スマートドライビング	182
57.1	スマートドライビング	182
58.	データ移行	185
59.	スマートコンビニエンスサービス	187
59.1	検索	187
59.2	永続的なサービス	187
59.3	クイック機能	188
59.4	スマート アシスタント カードの管理	188
60.	最高の写真を撮る方法を学びます	188
61.	写真撮影	189
61.1	明るさ調整	189
61.2	ズームインまたはズームアウト	189
61.3	フラッシュのオン/オフ	189
62.	ダズルカラーモード	190

63. HDR.....	190
64. フィルタで写真を撮る.....	191
65. ポートレートモード.....	191
66. 写真を撮るためのジェスチャー.....	191
67. AI ビューティー.....	192
68. パノラマ写真を撮る.....	192
69. ウルトラナイトモード.....	194
70. エキスパートモード.....	195
71. 透かし.....	196
72. カメラ設定.....	197
73. AI シーン認識.....	198
74. ビデオを撮影する.....	198
75.スローモーションビデオ.....	199
76. タイムラプスビデオ.....	200
77. ビデオ編集.....	200
77.1 ビデオをトリミングする.....	200
77.2 速度変更.....	200
78. 写真アプリ.....	202
78.1 写真.....	202
78.2 アルバム.....	204
78.3 メモリー.....	205
78.4 写真を検索.....	207

79. ゲームスペース	209
79.1 ホーム画面でゲームアイコンを非表示	210
79.2 ゲームモード設定	211
79.3 ゲームアシスタント	213
79.4 ホーム画面のゲームスペースを無効にする	216
80. 再起動	217
80.1 電源オン/オフ	217
80.2 自動オン/オフ	218
80.3 電話を再起動する	222
81. ソフトウェア更新	222
82. バックアップ	223
82.1 端末のストレージへのバックアップ	223
82.2 OPPO Cloud へのバックアップ	224
83. 復元	224
83.1 端末を復元	224
83.2 データを復元する	225
84. アプリの最適化	226
84.1 アプリクリーナー	226
84.2 スマートシステムマネジメント	227
84.3 スマートメモリコンプレッション	227
85. OPPO Cloud	227
85.1 OPPO Cloud をアクティブ化	227

85.2 クラウドストレージを管理	228
85.3 追加のクラウドストレージを購入	230
85.4 連絡先タイムマシン	230
86. OPPO サポートに問い合わせ	231
87. セルフサービス	231
88. ヘルプと検索	231
89. 詳細情報	231

1. OPPO A5 2020 へようこそ

2. 設定構成

2.1 キーを組み合わせた操作

端末の2つのボタンを使用して特定の操作ができます。一般的なキーの組み合わせは次のとおりです。

電源がオンの時

電源ボタンと音量ダウンボタンを押したままにする: スクリーンショットを撮影します。スクロールが可能な画面のスクリーンショットを撮影するには、スクリーンショットを撮影後、
[縦長スクリーンショット] をタップして、縦長スクリーンショットを撮りたい領域を下にスクロールして、完了をタップします。



電源ボタンと音量アップボタンを押したままにする：端末が応答しない場合は、このボタンを10秒以上押し続けることにより、強制的に再起動します。

電話がオフの時

電源ボタンと音量ダウンボタンを押したままにする：システムの更新、データ消去、ディスクチェック等を行うことができるリカバリモードに移行します。



電源ボタンと音量アップボタンを押したままにする：端末が強制的に再起動されます。電源がオンになるまで、2つのボタンを押し続けます。

2.2 A5 2020 の使用を始めましょう

A5 2020 の初期設定を開始します。

SIM カードを挿入して、OPPO 端末を有効な状態にします。

セットアップ中は、いつでも直前の設定をやり直すことができます。セットアップが完了した後でも、設定をリセットまたは変更することができます。

1. 電源を入れる

OPPO のロゴが表示されるまで、電源ボタンを押し続けます。端末の電源が入らない、または動作が停止した場合は、OPPO カスタマーサポートまでお問い合わせください。



2. 言語と地域の選択

使い慣れた言語を選択し、**【次へ】** をタップします。

選択された言語は、日時、場所、連絡先、電子メールなどの表示に影響します。また、言語選択中でも**緊急電話**をかけることが可能です。



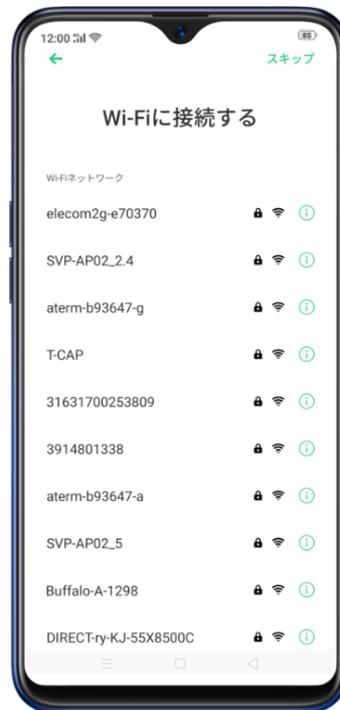
3. WI-FI 接続

A5 2020に表示されているネットワークのリストからWi-Fiネットワークを選択します。必要に応じてパスワードを入力し、**【接続】**をタップします。Wi-Fi接続設定は、スキップして後で設定することができます。

また、リストに表示されていないWi-Fi ネットワークについては、手動でネットワークを追加し、接続することができます。

Wi-Fiネットワークが利用できない場合は【スキップ】をタップします。

Wi-Fi に接続できない場合は、OPPO カスタマーサポートまでお問い合わせください。



4. 利用規約とキャリアサービスの説明

「利用規約」および「プライバシーポリシー」をお読みください。また、OPPO の製品やサービスの改善に役立つ「ユーザー体験プロジェクト」に参加するオプションもあります。続けるには利用規約をお読みの上、同意いただく必要があります。



5. Google アカウント

Googleアカウントにサインインするように求められます。メールアドレスを忘れた場合は、電話番号または別のメールアドレスを入力してサインインすることができます。

アカウントをお持ちでない場合、[新規アカウント登録] をタップしてください。

後でGoogleアカウントにログインする場合は、[スキップ] をタップしてください。

セットアップした後、[次へ] をタップすると、アカウント追加に関する選択肢が表示されます。[同意する]、もしくは [今はこのアカウントを追加しない] を選択してください。

6. Google サービス

Googleが提供する各サービスをお読みいただき、リストの最後までスクロールするまたは[もっと見る]をタップしてリストを確認してから、[同意する]をタップします。

ヒント：これらのサービスはいつでもオン/オフできます。OPPOはGoogleのプライバシーポリシーを遵守し、対応しているデータを使用しています。



注：Googleアカウントを使用することにより、Google Playのコンテンツをダウンロード、アプリのダウンロード、同期やバックアップ、保護機能等の機能が向上します。

7. パスコードと背面/指紋を設定する

これはあなたの端末に保存されている重要なデータのセキュリティのために必要です。場合によっては、端末のロックを解除するだけでなく、支払いを行うためにこれらの機能が必要に

なります。

初めにパスコードを入力するように求められます。通常は6つの数字です。数字以外のパスコードを使用する場合（パターンコード、4桁数字コード、または4-16桁数字コードを使用する場合）、**【その他の暗号化モード】**をタップします。



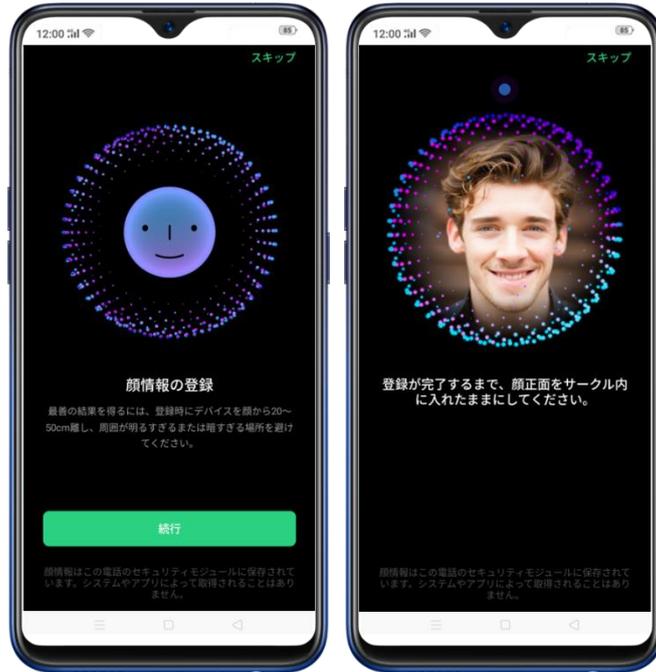
その後、背面/指紋を設定することができます。指紋を使用しない場合は、**【スキップ】**をタップします。



顔認証登録

端末をロック解除する最速の方法の一つであり、0.08秒でロックを解除できます。素早く認証させるには、端末を顔から20cm～50cmの範囲に保ち、明るすぎたり暗すぎたりするような背景を避けてください。顔認証機能は、指紋認証が正常に認証されない場合、非常に役立ちます。

顔認証を使用するには、まず端末にパスコードを設定する必要があります。端末の起動直後か、再起動後は、パスコードを入力する必要があります。



8. Wi-Fi アシスタント

利用可能な効率的な Wi-Fi ネットワークを選択して接続します（Wi-Fi データ使用量が増加する可能性があります）。また、[モバイルデータ通信に自動切替え] スイッチをオンにすることで、Wi-Fi 接続が不良なときにモバイルデータ通信に自動で切り替えることができます。（Wi-Fi アシスタントは、端末接続の品質を検出する際に少量のモバイルデータ通信を使用する場合があります）。スイッチをオンに切り替えて有効にしてから、**[続行]** をタップします。



9. ソフトウェア更新

最新のソフトウェアを夜間に自動的に更新する設定を有効にすることができます。自動更新は、端末が使用されていない午前2時から午前5時の間に行われます。モバイルデータ通信は使用しません。スイッチをオンに切り替えて有効にしてから、**【続行】** をタップします。



10. データのインポート

古い端末から簡単にデータをインポートまたは複製することができます。Android端末またはiPhoneから複製するかを選択できます。複製が始まる前に同じネットワークに接続しておく必要があります。



Android端末は、QRコードを読み取るだけで複製が開始され、すべてのファイルが転送されます。



iPhoneの場合は、iCloudアカウントにサインインする必要があります。iPhone上で表示、またはSMSで受信したApple ID確認コードを入力し、クラウド上で複製を開始します。連絡先、アルバム（写真と動画を含む）のみが転送されますのでご注意ください。



データを移動する必要がない場合は、[新しいOPPO電話として設定] をタップし、新しいA5 2020をお楽しみください。



設定が完了したら、「開始」をタップして新しい旅に出かけましょう。

2.3 指紋認証、顔認証、および、パスコード認証

ロック画面にパスコード、プライバシーパスコード、指紋、および顔認証を設定することは、すべてのユーザーが取るべきセキュリティ対策です。次の手順に従って、携帯電話のロックを解除し、携帯電話に保存されている情報にアクセスするために必要なパスコードを設定します。

OPPO端末にロック画面のパスコードを使用します

ロック画面パスコードの設定

[設定] > [指紋、顔およびパスコード] に移動し、[ロック画面パスコード] をタップして
[パスコードをオンにする] をタップします。

6桁の数字コードを入力するよう求められます。他のパスコードタイプを使用する場合は、

[その他の暗号化モード] をタップします。



[その他の暗号化モード] をタップして、次の4種類のパスコードを選択することができます：

パターンコード：4点以上の点を結んだパターンを設定することができます。

4桁の数字のパスコード：数字のみを含む4文字のパスコードを設定することができます。

4-16桁の数字のパスコード：数字のみを含む4-16文字のパスコードを設定することができます。

4-16桁の英数字のパスコード：数字と英字を含む4-16文字パスコードを設定することができます。



メールアドレスの登録

ロック画面パスコードを設定した後、忘れた場合に備えて、パスコードの再取得に役立つメールアドレスを登録することをお勧めします。希望のメールアドレスを追加して、[バインド]をタップします。



パターンの描画、またはパスコードの入力

パターンやパスコードを再描画または再入力して確認し、有効にします。

パスワードの変更

[設定] > [指紋、顔およびパスコード] > [ロック画面パスコード] に移動し、[パスコードを変更] をタップします。

現在のパターンまたはパスコードを描画または入力します。

新しいパターンまたはパスコードを描画または入力します。他のパスコードタイプを使用する場合は、画面の下部にある **[その他の暗号化モード]** をタップします。

パターンやパスコードを再描画または再入力して確認し、有効にします。

パスコードの無効化

[設定] > [指紋、顔およびパスコード] > [ロック画面パスコード] に移動し、[パスコードをオフにする] をタップします。

現在のパターンまたはパスコードを描画または入力して確認します。

詳細については、[OPPO端末でパスコードの設定と使用を参照してください](#)。

プライバシーパスコードの設定

アプリの暗号化やプライバシーの安全など、すべてのプライバシー機能に使用するプライバシーパスコードを設定できます。

プライバシーパスコードの管理

[設定] > [指紋、顔およびパスコード] > [プライバシーパスコード] に移動してパスコードを作成し、セキュリティの質問を設定またはカスタマイズして **【完了】** をタップします。

注意：セキュリティの質問は、プライバシーパスコードのリセットに使用できます。

プライバシーパスコードの変更または無効化

[設定] > [指紋、顔およびパスコード] > [プライバシーパスコード] に移動し、パスコードを入力して **【プライバシーパスコードをオフにする】** または **【プライバシーパスコードを変更する】** をタップします。



セキュリティの質問の変更

[設定] > [指紋、顔およびパスコード] > [プライバシーパスコード] に移動し、暗号化パスコードを入力して [セキュリティの質問を変更する] をタップします。再度パスコードを入力して、新しいセキュリティの質問を設定またはカスタマイズし、**【完了】** をタップします。

セキュリティメールアドレスを登録する：登録されたメールアドレスは、プライバシーパスコードのリセットに使用できます。

[設定] > [指紋、顔およびパスコード] > [プライバシーパスコード] に移動し、パスコードを入力して [セキュリティメールアドレスをバインドする] をタップします。再度パスコードを入力し、メールアドレスを入力して **【使用】** をタップします。

セキュリティメールアドレスを変更

[設定] > [指紋、顔およびパスコード] > [プライバシーパスコード] に移動し、パスコードを入力して [セキュリティメールアドレスをバインドする] をタップして **[メールアドレスの変更]** をタップします。再度パスコードを入力し、新しいメールアドレスを入力して **[使用]** をタップします。



関連 OPPO ID

[設定] > [指紋、顔およびパスコード] > [プライバシーパスコード] に移動し、パスコードを入力して [関連OPPO ID] をオンに切り替えます。OPPO IDを登録またはサインインします。

プライバシー保護

[設定] > [指紋、顔およびパスコード] > [プライバシー保護] に移動し、必要に応じてアプリの暗号化、または、プライバシーの安全をタップしてください。[アプリの暗号化] ではアプリを暗号化することができます。[プライベートセーフ] では写真、音楽、ドキュメントやその他のファイルを暗号化することができます。

注意：プライバシーパスコードの他の機能を使用するには、パスコードとセキュリティ質問を設定する必要があります。

指紋認証を設定する

指紋を追加する前に、OPPO端末用のパスコードを作成する必要があります。指紋認証を使用して以下のことができます：

ロック画面解除 / アプリの暗号化 / ファイルの保護



ロック画面解除

[設定] > [指紋、顔およびパスコード] > [指紋] に移動して [指紋を追加] をタップします。画面上の指示に従って、指紋が記録されるまで指紋を登録したい指でホームボタンに軽く触れます。

手順1と2を繰り返して指紋を追加します。最大5個まで追加することができます。

指紋の削除と名前の入力

[設定] > [指紋、顔およびパスコード] に移動して追加した指紋をタップします。

指紋の名前を入力するか、[指紋を削除] をタップします。

指紋を利用したパスコードリセット

指紋によるパスコードリセット機能を使用する前に、少なくとも1つの指紋を携帯電話に追加し、指紋によるロック解除を有効にする必要があります。

パスコードのリセット方法：

携帯電話を再起動し、間違ったパスワードを入力してから **[パスコードをお忘れですか]** をタップします。

メールで送信されたパスコードをリセットするための確認コードを入力して [完了] をタップします。その後、新しいロック画面パスワードを設定します。

携帯電話のロックが解除されているとき、[設定] > [指紋、顔およびパスコード] に移動し、間違ったパスコードを入力します。次に、[パスコードを忘れた] をタップし、ロックスクリーン of パスコードをリセットするモードを選択します。指紋を登録している場合は指紋でリセットすることができます。またメールアドレスを登録している場合はメールによるリセットができます。



指紋によるリセット

指紋登録済みの指を画面上の指紋スキャナに置くだけでパスコードをリセットすることができます。



メールによるリセット

登録したメールアドレスを入力すると、パスコードをリセットするための確認コードが入力したメールアドレスに送信されます。

顔認証を設定する

顔認証を設定する前に、OPPO端末用のパスコードを作成する必要があります。顔認証を使用して以下のことができます：

ロック画面解除 / アプリの暗号化 / ファイルの保護

顔の登録

[設定] > [指紋、顔およびパスコード] > [顔] に移動して [顔を登録する] をタップします。

画面の指示に従います。正しく顔を登録するためには、端末を顔から20～50cm離しておき、登録が完了するまで顔全体を領域内に入れたままにします。登録時、周囲が明るすぎまたは暗すぎる場所を避けてください。

登録した顔の削除

[設定] > [指紋、顔およびパスコード] > [顔] に移動して [登録した顔を削除] をタップします。

顔認証をロック画面解除、アプリの暗号化、プライバシーの安全に使用します。[設定] > [指紋、顔およびパスコード] > [顔] > [顔認証を使用] に移動して使用する機能をオンにします。

通信とネットワーク

3. Wi-Fi

3.1 Wi-Fi 接続

[設定] > [Wi-Fi]に移動し Wi-Fi 機能を有効にします。検出された Wi-Fi ネットワークが表示されます。

- パスワード入力が必要のない Wi-Fi に接続する場合

接続したいネットワークをタップするとそのまま接続できます。

- パスワード入力が必要な Wi-Fi に接続する場合

接続したいネットワークをタップし、パスコードを入力してください。

- 手入力でネットワークを追加する場合

接続したいネットワークを検出できない場合、[ネットワークを手動で追加する]オプションを

タップした後、ネットワーク名とパスワードを入力してください。

一度、端末がネットワークに接続できてしまえば、そのネットワークが利用可能な場合はい

つでも、パスワードの再入力無しで接続することができます。

自動的にネットワークに接続したくない場合は、 をタップし、接続したネットワークを削除してください。

[詳細設定]から[保存したネットワーク] を見ることができます。

3.2 よりよいインターネット接続のために

Wi-Fi 接続が不良な場合はどうしますか？

- **Wi-Fi アシスタント**



[最適な Wi-Fi を自動選択]を有効にすると、端末が自動的に最もシグナルの強い Wi-Fi ネットワークを選択し、接続します。

[モバイルデータ通信ネットワークへの自動切替]を ON にすると、Wi-Fi 接続が不良な場合に、モバイルデータ通信に自動で切り替えることができます。

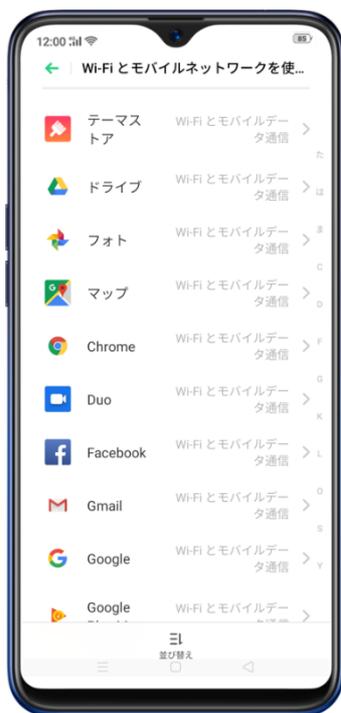
- **同時接続によるネットワーク高速化**

[同時接続によるネットワーク高速化]を ON にすると、モバイルデータ通信と Wi-Fi 通信が同時に利用し、通信速度をインテリジェントに高速化します。そして、よりスムーズなインターネット接続を楽しむことができます。

以下にインターネット高速化アプリを表示します。

3.3 Wi-Fi とモバイルデータ通信を使用するアプリ

[Wi-Fi とモバイルデータ通信]、[Wi-Fi]、[許可しない]を選択することによって、各アプリのネットワーク使用許可設定を変更することができます。



4. その他のワイヤレス接続

4.1 VPN

VPN は、プライベートネットワークをパブリックネットワーク全体に拡張するネットワーク通信技術です。VPN を使用すると、ユーザーは計算装置がプライベートネットワークに直接接続されているかのように、共有ネットワークまたはパブリックネットワークを介してデータを送受信できます。

VPN の追加

VPN を追加するためには、[設定] > [その他のワイヤレス接続] > [VPN] > [追加]へ移動し、VPN の名前、VPN のプロトコル、サーバアドレスやその他の情報を入力してください。



4.2 テザリング

4つの方法で自身の使用するネットワークを共有することができます。

- パーソナルホットスポット

[設定] > [その他のワイヤレス接続] > [パーソナルホットスポット]に移動します。

パーソナルホットスポット機能が ON の状態だと、インターネット接続が検出され、周囲のデバイスによって共有されます。この機能使用時はより多くのデータ通信と電力消費が見込まれます。10 分以上接続されているデバイスがない場合、パーソナルホットスポットは自動的に OFF になります。

[パーソナルホットスポット設定] に移動し、パーソナルホットスポットの名前とパスワードを設定します。

[接続制御]からブラックリストや接続機器数の上限、データの制限を設定することができます。

- **Wi-Fi テザリング**

[設定] > [その他のワイヤレス接続] > [Wi-Fi テザリング]に移動します。

Wi-Fi テザリング機能が ON になっていると、端末が利用する Wi-Fi ネットワークの共有が可能になります。より多くのデータ通信や電力消費が見込まれます。10 分以上接続されているデバイスがない場合、Wi-Fi テザリングは自動的に OFF になります。

[Wi-Fi テザリング設定] に移動し、ホットスポットの名前とパスワードを設定します。[他のデバイスへの可視化] が OFF になっている場合、ホットスポットに繋ぐためのネットワークを手入力で追加することができます。

他のデバイスをホットスポットに接続するには

- ホットスポット名の検索します

- 接続に必要なパスワードを入力します

注:最大10台のデバイスを接続できますが、OPPO 共有、Wi-Fi ダイレクト、スクリーンキャストなどの機能と同時に使用することはできません。

- **USB デザリング**

端末とコンピュータをケーブルを使用して接続します。[設定] > [その他のワイヤレス接続] に移動します。

[USB デザリング]を ON にするとコンピュータは自動的に端末が接続しているネットワークを認識し、共有します。

- **Bluetooth デザリング**

Bluetooth を使用し、端末のインターネット接続を共有することができます。

インターネット共有をする前に、もう一方のデバイスは端末とペアリングしておく必要があります。

[設定] > [Bluetooth] > [検索]に移動し、ペアリングしたいデバイスを選択します。



ペアリング後、[設定] > [その他のワイヤレス接続] > [Bluetooth デザリング]に移動します。

インターネット共有を行うには、もう一方のデバイスは Bluetooth 機能を ON にし、端末の Bluetooth を選択します。

Bluetooth デザリング機能を OFF するには[設定] > [その他のワイヤレス接続] > [Bluetooth デザリング]に移動します。

もしくは、[ペアリングの解除]をタップすることで、もう一方のデバイスとの Bluetooth 接続を切断すると同時にインターネット共有を終了することができます。



4.3 NFC

[設定] > [その他のワイヤレス接続] > [NFC]に移動します。

[NFC]が ON になっている場合、端末は近距離にあるデバイスとのデータ交換を行うことができます。[タッチ&ペイ]と[Android ビーム]を利用することができます。端末は NFC を介してデータの転送や支払いを行うことができます。

4.4 ワイヤレス転送

- **Wi-Fi Direct**

[Wi-Fi Direct]を通して、同じネットワークに接続している機器にデータを転送することができます。

- **スクリーンキャスト**

[設定] > [その他のワイヤレス接続] > [スクリーンキャスト]に移動します。

端末のスクリーンを TV セットや TV ボックスなど他の機器のスクリーンに映し出すことができます。

- **DLNA**

[DLNA]が利用可能な場合、端末は同じネットワークに接続している DLNA デバイスを自動的に検出し、そのデバイスに端末のスクリーンを映し出します。

5. 機内モード

手動で機内モードの ON/OFF を切り替えることができます。機内モードが ON の状態だと、Bluetooth や Wi-Fi、モバイルデータが切断されます。

- [設定]に移動し、[機内モード]の ON/OFF 切替ができます。
- スクリーン上部から中心部へとスワイプすることでコントロールセンターに入り、



をタップすることで機内モードの切替を行うことができます。

6. データマネージャ

6.1 モバイルデータの使用量

モバイルデータの使用量について[設定] > [デュアル SIM とモバイルネットワーク]から確認することができます。

データ使用量の測定開始日を設定することができます。

[デイリーデータリマインダー]をセットすると日ごとのデータ使用状況を確認することができます。データ使用量が限度に達した場合は通知を送信します。

6.2 データ通信節約

[データ通信節約]が ON になっていると、バックグラウンドで動いているアプリケーションはモバイルデータを使用しません。メインで動いているアプリケーションは例えば画像の解像度を落とす等のデータ量節約方法をとるかどうか判断します。この機能利用時にはテザリング機能は使用できません。また、利用時にはデータ節約アイコンがステータスバーに表示されます。制限外のアプリを設定することができます。データ節約が ON になっていても制限外のアプリはモバイルデータを利用して新たなメッセージを受け取ることができます。[設定] > [デュアル SIM とモバイルネットワーク] > [データ通信節約]。



7. 連絡先

7.1 手動で新しい連絡先を作成

- 画面左上の **+** アイコンをタップします。
- 各々の連絡先に対してアバターや名前、仕事場、メールアドレス、誕生日等の追加の情報を追加することができます。
- [詳細情報を追加]において、ふりがなやインスタントメッセージ、住所、ニックネームやウェブサイト等更なる情報を追加することができます。
- 着信音の設定や、グループ設定ができます。



7.2 連絡先のインポート

- ストレージデバイスからの連絡先のインポート

SIM カードから連絡先を取り込むことができます。MicroSD カードや昔の端末に連絡先を保存している場合は連絡先のデータを VCF 形式のファイルでエクスポートし、新しい端末でそのファイルをインポートすることができます。

- **別の端末からの連絡先のインポート**

Bluetooth を通じて昔の端末から新たな端末に連絡先をインポートすることができます。[クローン端末]を利用し連絡先をインポートすることもできます。

- **別のアカウントとの連絡先の同期**

以前に OPPO クラウドに連絡先を同期したことがある場合は、新たな端末で元の OPPO ID を用いてログインすると、クラウドサービスが使用可能な場合、新たな端末に自動的に連絡先が同期されます。OPPO ID を使わず直接連絡先を同期することもできます。



7.3 名刺スキャン

画面左上の  アイコンをタップすると、名刺をスキャン、認識し、新たな連絡先を保存することができます。



7.4 連絡先の管理

 アイコンをタップし、[設定]に移動します。

連絡先を表示

表示したい連絡先を選択することができます。また、電話番号のある連絡先のみを表示することができます。

重複した連絡先の結合

[重複した連絡先の結合]をタップすると、同じ名前で登録されている連絡先を自動的に結合します。

連絡先の管理

名前や電話番号が入っていないまたは無効な電話番号を素早く削除することができます。



7.5 VIP 連絡先

電話の設定がサイレントモード、着信拒否、ゲームアクセラレーション、またはいたずら電話をブロックするような設定時に、特定の連絡先をVIPの連絡先に追加することで電話の設定が上書きされ、着信時に呼び出し音を鳴動させることができます。



7.6 着信履歴

[連絡先]において、特定の連絡先からの着信履歴を確認することができます。

着信履歴の見方

[連絡先] > [連絡先の選択] > [電話履歴の確認]をタップします。

7.7 連絡先のエクスポート

別の端末に連絡先をエクスポートしたい場合、[ストレージデバイスへのエクスポート]をタップし、対象のデバイスを選択します。[連絡先の送信]をタップすることで、Bluetoothを介して連絡先を共有することもできます。

7.8 マイグループ

連絡先に登録されている個々の連絡先をマイグループにまとめ、グループを通して個々の人物に連絡をとることができます。

新しいグループ

[電話] > [連絡先] > [マイグループ]へ移動し、[新しいグループ]をタップし、グループ名を記入すると新しいグループを作成することができます。

- [電話] > [連絡先] > [マイグループ]へ移動し、対象のグループを選び、画面右上の  アイコンをタップすると新たなメンバーを追加することができます。
- [選択]をタップした後、削除したいメンバーを選び、[削除]をタップすることで、メンバーを削除することができます。
- グループから、複数のメンバーにメールを送信することができます。VIP 連絡先や自分で作成したグループの着信音をカスタマイズすることができます。

VIP 連絡先

VIP 連絡先からの電話はサイレントモード、おやすみモード、ゲームを妨げないモード、運転を妨げないモード、サイクリングを妨げないモード、またはいたずら電話防止モードに関わらず、着信音やバイブレーション機能は通常通り機能します。

スマートグループ

Color OS 6 には[Company]というスマートグループがあり、連絡先の勤務先情報を自動的に認識します。スマートグループ内のメンバーにメールやメッセージを送信することができます。

8. おやすみモード

就寝時や会議中の際は、[おやすみモード]を ON にすると、端末による妨害を防ぐことができます。このモードでは、電話やメール、通知などが無音になります。

8.1 [おやすみモード]を ON にする

[設定] > [おやすみモード]に移動します。

[おやすみモード]が ON になっている場合はアラームやカウントダウンタイマー、事前に許可した通知以外の電話やメール、通知などは無音になります。ステータスバーに小さな月の形をしたアイコンが表示されます。

[おやすみモード]を手動で ON にするか自動で ON にするか選ぶことができます。

自動で ON にするモードでは、[おやすみモード]の ON/OFF の時間をカスタマイズすることができます。



8.2 [おやすみモード]のカスタマイズ

平日や夜中に自動的に[おやすみモード]を ON にしたい場合はモードの開始日や開始時間、終了時間をそれぞれ設定することができます。

8.3 許可するコンテンツ

おやすみモード中においても通知やメッセージ、電話を許可する連絡先を選択することができます。

[繰り返し電話の着信]が ON になっていると、3分以内に同じ連絡先からもう一度電話がかかってきた場合は着信音が鳴ります。



基本動作

9. 端末の起動

端末を起動させる方法は2つあります。

9.1 電源ボタンの押下

端末右側にある電源ボタンを押すと端末が起動します。



9.2 持ち上げ起動機能

[端末を持ち上げるとスクリーンを起動]を有効にします。 端末を見るために持ち上げると自動的にスクリーンロックが解除されます。

[設定] > [便利機能] > [ジェスチャーとモーション]に移動し、 [端末を持ち上げるとスクリーンを起動]を有効にします。

10. 端末のロック解除

安全面を考慮し、パスワードや指紋認証、顔認証など多様なロック機能を端末に付けることができます。一つだけでなく、複数の方法でロックをかけることもできます。

10.1 パスコード認証

端末のロック解除に際し、6桁の数字をパスコードとして設定できます。端末起動後に、端末をスライドし、パスコードを入力します。

[設定] > [指紋認証、顔認証、パスワード] > [スクリーンロックのパスワード]に移動します。

パスワードを忘れた際は以下の方法をとってください。

- **セキュリティメールを介してリセットする**

パスコードを作成した際にセキュリティメールアドレスを紐づけていた場合に限りセキュリティメールを介してパスコードをリセットすることができます。

[パスコードを忘れたときは]をタップし、端末に紐づけたメールアドレスを入力し、アドレスに送信された認証コードを入力し、[完了]を押すとパスコードがリセットされます。

- **指紋認証を利用してリセット**

[パスコードを忘れたときは]をタップし、指紋認証ボタンに、登録した指紋を読み取らせます。

10.2 指紋認証

指紋認証を利用したロック解除も可能です。画面上に表示される指示に従って指紋を登録します。最大5つまで指紋を登録することができます。

[設定] > [指紋、顔およびパスコード] > [指紋] > [指紋の追加]へ移動します。



10.3 顔の登録

端末をたった 0.08 秒見るだけで端末のロックを解除することも可能です。

顔認証を使用する場合はあらかじめ顔認証コードを登録しておく必要があります。

[設定] > [指紋認証、顔およびパスコード] > [顔] > [顔の登録]に移動します。

認証に用いる最良の顔が登録できるように、画面上に表示される指示に従ってください。

スクリーンをまっすぐ見つめます。端末を顔から 20-50cm 程度離し、登録が終わるまで、顔が円の中に収まるようにしてください。登録時は暗すぎる環境や明るすぎる環境は避けてください。

持ち上げ起動機能を ON にしておくと、顔認証によるロック解除がスムーズになります。

顔認証を使用している際は2つの方法でロックを解除できます。

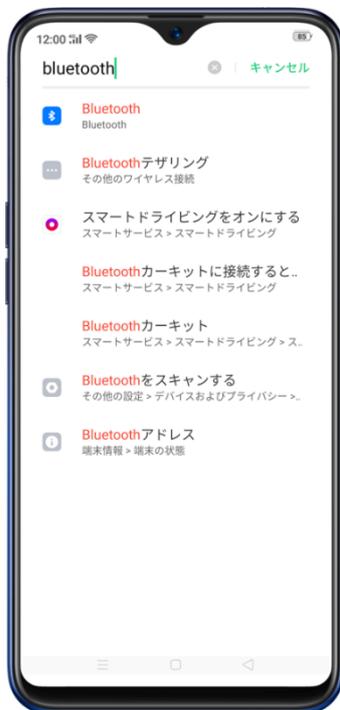
- 上にスワイプする。
- スクリーンライトが ON の場合は自動解除を待つ。

ヒント: 目を閉じている際に端末の使用を許可しない設定を追加することにより、端末内の情報をより守ることができます。

11. 検索設定

設定画面の右上にある 🔍 をタップしてキーワード入力すると、関連する機能の場所が見つかります。検索の1つの結果をタップして、対応する設定ページにすばやく移動します。

たとえば、[Bluetooth]を検索すると、Bluetoothに関連するすべての設定が表示されます。



12. 音量の調整と制御

Color OS はパーソナライズされたボリューム調整および制御ソリューションを提供します。

さまざまな用途に合わせてカスタマイズされたボリュームレベルを設定できます。

12.1 音量調節ボタン

曲、映画、またはその他のメディアを聴いている場合は、電話の側面にあるボタンを使用して、音量を調整します。

着信音、アラート、その他の効果音の音量を調整する場合は、サイドバーをタップし、バーをスライドして音量を調整します。



下部の **☰** をタップして、メディア、呼び出し音、アラームの音量をカスタマイズします。

たとえば、メディアと着信音の音量をオフにし、スリープ前にアラームをオンにして、休憩中に最高の品質を確保できます。



12.2 着信音をカスタマイズする

Color OS により、ユーザーは着信音をカスタマイズできます。着信音、メッセージ、およびカレンダー通知を識別するために、異なる着信音を設定できます。携帯電話またはオンラインソースからアラートファイルをインポートして、着信音をカスタマイズすることもできます。

[設定] > [サウンドとバイブ] に移動します。

12.3 サイレントモード

着信時に着信や警告が表示されない場合は、サイレントモードをオンにできます。

サイレントモードをオンにする方法：

- 画面を上から下にスワイプし、コントロールセンターに移動して、サイレントモードをタップします。
- 電話の横にある音量ボタンをタップし、音量ボタンの左下の  をタップします。



12.4 着信音のカスタマイズのためのその他のオプション

より良い操作フィードバックを提供するために、Color OS 6 は3つのパーソナライズされた着信音設定を提供します。

[設定] > [サウンドとバイブ] > [システムフィードバック] に移動します。

- ダイアルパッドの音
- 画面ロックの音
- タッチ操作バイブ

12.5 Dolby Atmos

Dolby Atmos はデフォルトで有効になっています。デバイスがイヤホンに接続されているときにオフにすることを選擇できます（すべてのイヤホンが Dolby Atmos をサポートしているわけではありません）。

スマートモードの他に、使用シナリオに応じて選擇できる映画、ゲーム、および音楽モードがあります。

[設定] > [サウンドとバイブ] > [Dolby Atmos]に移動します。



13. ディスプレイと輝度

さまざまな照明条件の下で画面の明るさを調整して、表示を改善できます。

13.1 明るさの自動調整

画面の明るさを手動で調整する

- 画面の上部から下にスワイプし、コントロールセンターを入力して、スライダーをドラッグします。
- [設定] > [ディスプレイと輝度] に移動して、スライダーをドラッグします。



画面の明るさを自動的に調整する

明るさの自動調整をオンした後、画面の明るさは今の照明条件に合うように変更するため

Color OS は内蔵のアンビエントライトセンサーを使います。さらに目の疲労を防ぎ、消費電力を増やすのに役立ちます

- 画面の上部から下にスワイプし、コントロールセンターに入り、画面の明るさスライダーの右側にある  ボタンをタップします。
- [設定] > [ディスプレイと輝度] > [明るさの自動調整] に移動します。

スクリーンの色温度調整

- 画面のトーンを暖色または寒色に設定することができます。
- [設定] > [ディスプレイと輝度] > [画面色温度の調整] をタップして、スライダーをドラッグして画面のトーンを設定します。



13.2 自動回転

テキストの入力または映画を見ている時に電話を回転すると、さまざまなビューが表示されます。[自動回転]をオンにして、横向きまたは縦向きから自動的に切り替えることができます。

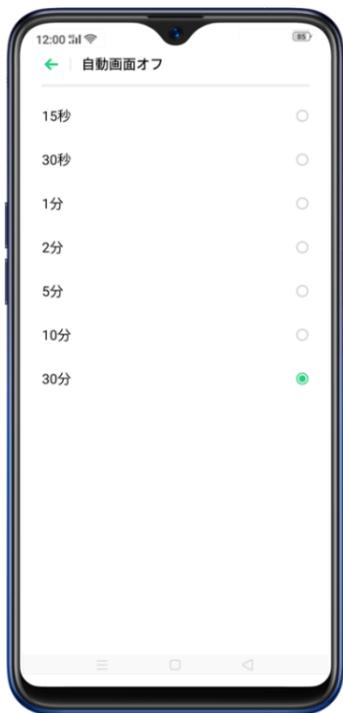
- 画面の上部から下にスワイプし、コントロールセンターに入り  をタップします。
- [設定] > [ディスプレイと輝度] > [自動回転] に移動します。

13.3 自動画面オフ

デフォルトで、個人のプライバシーを保護する方法として、30秒以上電話を操作しないと、端末は自動的にロックされます。自動ロックの時間は調整して変更することができます。

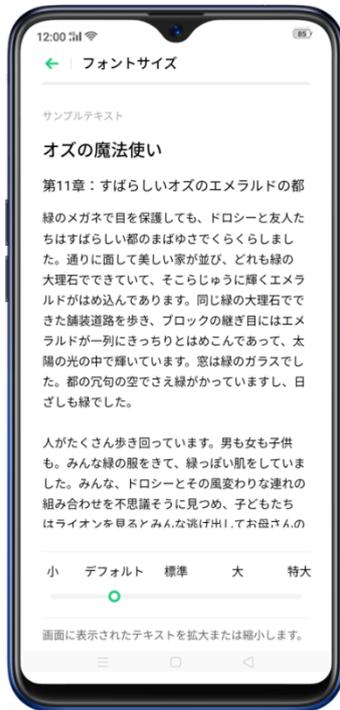
- [設定] > [ディスプレイと輝度] > [自動画面オフ] に移動します。

- オプションの範囲は 15 秒から 30 分です。



13.4 フォントサイズ

- フォントサイズを変更します。
- より大きなまたは小さなフォント表示が必要な場合は、フォントサイズを変更することもできます。
- [設定] > [ディスプレイと輝度] > [フォントサイズ] に移動します。



13.5 表示サイズ

[表示サイズ設定]を使用して、さまざまなインターフェイスのテキスト、画像、およびその他の要素のサイズを制御できます。下のコントロールバーをドラッグして調整します。



13.6 全画面表示

アプリの表示を全画面表示に切り替えて使うと Color OS の没入感のある体験を得ることができます。

- [設定] > [ディスプレイと輝度] > [全画面表示] に移動します。
- 全画面表示にするアプリを選択します。



13.7 夜間シールド

夜間シールドモードは、ディスプレイから発せられる青い光を減らして目の疲れを防ぐのに役立ちます。

14. 便利機能

簡単なジェスチャーで Color OS をより正確かつ便利に使用できます。

[設定] > [便利機能] に移動します。

タップ、スワイプ、ドラッグ、スプレッドなどのジェスチャーを表示およびカスタマイズします。

14.1 Google アシスタントの起動

電源ボタン 0.5 秒長押しで[Google アシスタントの起動]をオンすることができます。電源ボタンを 3 秒間押し続けて電源オフページに移動し、電源ボタンと音量ボタンを同時に 10 秒間押し続けて強制的に再起動することができます。

14.2 ナビゲーションキー

ナビゲーションジェスチャには 3 つのタイプがあります。それらは両側からのスワイプジェスチャ、バーチャルキー、スワイプアップジェスチャです。

両側からのスワイプジェスチャ

- 戻る

画面の左下または右下から内側にスワイプします。

- ホーム画面に戻る

画面の下部から上にスワイプします。

- 最近のタスクを表示する

画面の下部から上にスワイプして押し続けます。

- 前のアプリに切り替える

画面の左下または右下から内側にスワイプして押し続けます。

[両側からのスワイプジェスチャのミスタッチ防止]を有効にすることもできます。横向きモードでフルスクリーンを使用する場合、ジェスチャーを有効にするには 2 回スワイプする必要があります。



スワイプアップジェスチャ

スワイプアップジェスチャを使って、大きい画面で電話を簡単に使うことができます。

上にスワイプ:

- 前のページへ戻る
- ホーム画面へ戻る
- 最近のタスクを表示する

ジェスチャーはカスタマイズすることもできます:

- シンプルなジェスチャー

中央下から上にスワイプしてホーム画面に移動し、または中央下から上にスワイプし、1秒間押し続けて最近のタスクを表示します。

- 右側で戻る

左下から上にスワイプして最近のタスクを表示し、中央下から上にスワイプしてホーム画面に移動し、右下から上にスワイプして、上のページに戻ります。

- 左側で戻る

左下から上にスワイプして上のページに戻り、中央下から上にスワイプしてホーム画面に移動し、右下から上にスワイプして最近のタスクを表示します。



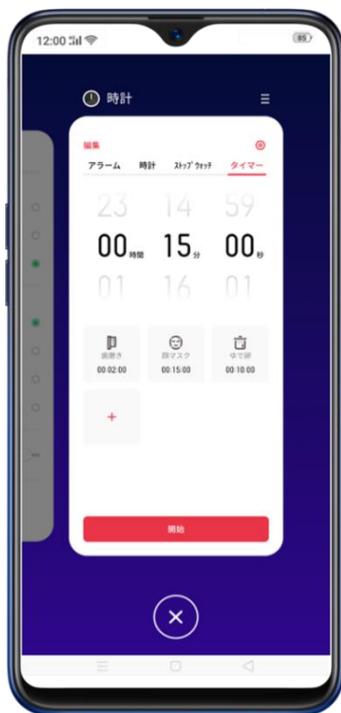
バーチャルキー

バーチャルキーは、有効にすると画面の下部に表示されます。レイアウトをカスタマイズしたり、毎日の使用習慣に応じて仮想キーを非表示にすることもできます。

Android P ナビゲーションキーは、ナビゲーションショートカットで構成されています。簡単にスワイプ、ドラッグ、またはタップして、異なるページを切り替えます。

- マルチタスク：画面の下から上にスワイプします。
- アプリを切り替える：中央のボタンを左右にスライドします。
- ホーム画面に移動：中央のボタンをタップします。
- Google アシスタントの起動：中央のボタンを押し続けます。
- 前のページに戻る：戻るボタンをタップします。

[設定] > [便利機能] > [バーチャルキー] に移動します。



14.3 ジェスチャーとモーション

画面がオフのときのジェスチャー

スクリーンオフの時、画面でカスタムジェスチャを使用してすばやく操作できます。

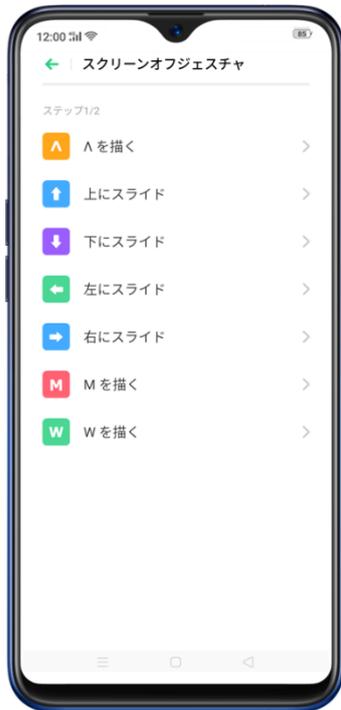
[設定] > [便利機能] > [ジェスチャーとモーション] > [画面オフのときのジェスチャー] に移動します。

画面オフのときのジェスチャーを有効にした後、次のジェスチャーを追加できます：

- ダブルタップして画面をオン
- “o”の文字を描いてカメラを起動
- “V”の文字を描いてLEDフラッシュを起動
- 音楽操作: 2本の指で画面上に“||”と描くと、画面がオフになっていても、音楽の再生の停止。再開および<or>を描いて次の音楽の再生ができます。

より多くのスクリーンジェスチャー

また、パーソナライズされたスクリーンオフジェスチャを追加することもできます。たとえば、上にスライドして電卓を開きます。



14.4 スマート通話

[スマート通話]で、[電話が耳に近い場合は自動応答]、[スピーカーに切り替えて通話に出る]、[携帯電話を裏返して通話に出る]を有効にすることができます。

[設定] > [便利機能] > [ジェスチャーとモーション] > [スマート通話] に移動します。

15. スマートサイドバー

スマートサイドバーを使用すると、ゲームのプレイ中やビデオの視聴中に、アプリの切り替え、ファイルの転送、メッセージの返信、またはスクリーンショットの撮影を行うことができます。

[設定] > [便利機能] > [スマートサイドバー] に移動します。

スマートサイドバーを有効にすると、右側に白い垂直バーが表示されます。左にスワイプすると、スマートサイドバーが表示されます。



15.1 ファイルコンソール

[ファイルコンソール]をタップすると、最新の写真が表示されます。ここでいくつかの写真を
選択して、友達と共有できます。



15.2 クイックツール

- スクリーンショット: スクリーンショットをキャプチャできます。
- 画面記録: スクリーンのモーションを記録できます。
- 通知非表示: すべての通知はサイレントになります。

15.3 クイックアプリ

最も使用頻度の高いアプリから切り替えることができます。たとえば、ビデオを見ながら、フローティングサイドバーを使用してテキストメッセージを送信することもできます。



16. スクリーンショット

電話の使用中にスクリーンショットを撮ることができます。スクリーンショットは[写真]に保存されます

以下の方法でスクリーンショットを撮ることができます。

16.1 ボタンスクリーンショット

電源ボタンと音量ダウンボタンを押し続けます。

16.2 3本指のスクリーンショット

3本の指で下にスワイプして、スクリーンショットをすばやく撮ります。

16.3 スマートサイドバーのスクリーンショット

[設定] > [便利機能] > [スマートサイドバー] に移動します。

サイドバーをスワイプし、[スクリーンショット]をタップしてスクリーンショットを撮ります。

16.4 長いスクリーンショット

スクリーンショットを撮った後、[縦長スクリーンショット]をタップしてプロンプトに従って上にスライドし、長いスクリーンショットを撮ります。

スクリーンショットを撮った後、[編集]をタップしてスクリーンショットを変更します。スクリーンショットで[マーカーペン]を使用し、回転をトリミングし、フィルター、テキストなどを追加できます。[送信]をタップして、スクリーンショットを友人と共有します。

17. アプリ画面の分割

アプリ画面分割モードで画面を2つの領域に分割することができます。それぞれ異なるシーンを同時に表示できます。これにより、映画を見たり、友人とチャットしたりすることが一つの画面でできます。

[設定] > [アプリ画面分割モード] に移動します。

以下の方法で[アプリ画面分割モード]をオンすることができます。

- 画面分割モードに入るには3本の指で上にスワイプします。
- マルチタスクボタンを押したままにします。
- タスクカードを下にスワイプし、画面分割をタップします。



17.1 画面分割の調整

画面を分割した後、二つの領域の間にある垂直線をドラッグして画面のサイズを調整できます。



分割画面の位置を調整する

画面分割アプリの場所は上下に移動できます。

垂直線の真ん中にある  をタップします。

17.2 画面分割アプリを変更する

画面分割アプリを上下の領域から変更する場合は、垂直線をタップして  をタップします。

17.3 画面分割を終了

以下の3つの方法で画面分割は終了できます：

- ホーム画面に戻り、画面上部にある[画面分割を終了]をタップします。
 - 垂直線をドラッグして画面分割を終了します。垂直線を上部にドラッグして、上部の画面分割を終了します。または垂直線を下部にドラッグして、下部の画面分割を終了します
 - 画面の真ん中にある垂直線をタップして、を選択します。
-

18. アプリのクローン化

アプリのクローン化を有効にすると、特定のアプリのコピーがホーム画面に生成されます。

その複製されたアプリとオリジナルアプリが別々のアプリとして実行できます。

アプリのクローン化は、アプリ自体と電話の両方でサポートされている場合にのみ機能します。複製されたアプリが正しく動作しない場合、そのアプリまたは電話でサポートされていないことを意味します。

アプリのクローン化はクローン化されたアプリとコンピューター間のデータ転送をサポートしていません。同時にアプリを2つまでクローンとして操作できます。

アプリのクローン化:

[設定] > [アプリのクローン化] > [クローンができるアプリ] に移動します。



19. 省エネ

Color OS 6 はユーザーシナリオを検出します、また、さまざまな省電力戦略から選択できます。

19.1 省エネ

Color OS 6 は電力消費の問題を自動的に検出します。[省エネ]をタップすると、バッテリー寿命を最適化して延長できます。

[設定] > [バッテリー] > [省エネ] > [バッテリー寿命を延ばす] に移動します。

19.2 スマート電力消費保護

スマート電力消費保護はオンの時、システムはアプリの実行ステータスを識別し、ターゲットの省電力モードを使用して、バックグラウンドアプリがスムーズに動作することを確認します。

スマートフォンをスマートな消費電力に保つために、スマート電力消費保護を使用し、消費電力を削減し、バッテリー寿命を延ばすことをお勧めします。 [設定] > [バッテリー] > [スマート電力消費保護（推奨）] に移動します。

19.3 電力使用量

[設定] > [電池] > [電力使用量] に移動します。

本日、昨日、一昨日の電力使用量を表示できます。 アプリのフォアグラウンドとバックグラウンドのアクティビティ時間、およびそれらの電力消費量も表示できます。

19.4 省エネオプション

[設定] > [バッテリー] > [省エネオプション] > [スリープ待機最適化] に移動します。

この機能は、スリープ状態の可能性を検知し、低電力モードに切り替えて、電話機の電力効率を高めることができます。

19.5 高パフォーマンスモード

[設定] > [バッテリー] > [高パフォーマンスモード] に移動します。

システムは高パフォーマンスモードで動作しますが、余分な電力消費がかかります。



20. コントロールセンター

コントロールセンターを使用すると、電卓、カメラ、懐中電灯などの最も頻繁に使用される機能にすばやくアクセスでき、簡単なスワイプで最近の通知や以前の通知を表示できます。

コントロールセンターに入るには、画面の一番上から下にスワイプします（ディスプレイの上部中央のノッチを除く）。

特定のアイコンを押したままにして、カスタマイズを開始します。たとえば、夜間シールドモードのアイコンを押し続けると、ディスプレイの暖かさまたは冷たさを手動で調整できます。

20.1 アイコンを変更または再配置する

頻繁に使用されるアイコンまたは機能については、通知バーに手動で追加できます。下にスクロールしてコントロールセンターに入り、右上から  をタップして、長押ししてアイコンを通知バーに移動します。



20.2 クイックアクション

コントロールセンターのクイックアクションには以下が含まれます。

ネットワークを有効にする

- 機内モード：モバイルデータ通信をすぐにオフします。
- モバイルデータ：ネットワークに接続するモバイルデータをオンまたはオフにします。
- WLAN：ウェブサイトを見るか、映画をダウンロードします。

- Bluetooth：イヤホン、カーキットシステム、または Bluetooth 接続をサポートするその他のデバイスに接続します。
- インターネット共有：ネットワークを共有するコンピューターまたはその他のデバイスに接続します。
- OPPO Share: 周りの他の OPPO デバイスと写真、ビデオ、または場所を共有します。
- NFC: NFC を有効にして支払いを完了するか、データを送信します。
- 位置情報サービス：位置情報サービスをオンにして、アプリとシステムサービスが位置情報にアクセスできるようにします。

ボリュームをコントロール

- サイレントモード：通知をミュートします。
- おやすみモード：着信音と通知をミュートにし、選択した時間をサイレントモードにします。

アクセシビリティエイド

- 片手モード：片手で操作したいユーザーの画面サイズを縮小します。
- 自動回転：携帯電話を回転させると、画面は自動的に横向きまたは縦向きに切り替わります。
- ワンタップロック画面：迅速な画面ロックを有効にします。

その他のクイックアクション

- 懐中電灯：照明が必要な場合、LED 懐中電灯をオンにします。
 - 計算機：迅速な計算を開始し、オンライン通貨交換を完了します。
 - クイックサーチ：OPPO ブラウザに入り、サーチします。
 - 高速化とクリーンアップ：クリーンアップストレージモードに入り、クリーンアップを開始します。
 - 省エネモード：オンにすることで電池を節約できます。
 - カメラ：タップして、撮影、自撮り、ビデオ録画を開始します。
 - クロック：時計を入力して、目覚まし時計、ストップウォッチ、タイマーにアクセスします。
 - 画面録画開始：タップして画面の録画を開始します。
 - 夜間モード：目の保護のために、夜間または薄暗い環境で画面のトーンを暖かく調整します。
 - スクリーンキャスト：Wi-Fi ディスプレイを介してテレビまたは他のコンセントにスクリーンを投影します。
-

21. 通知バー

通知をカスタマイズして、自分にとって重要なものだけを表示できます。

ただし、画面がロックされている場合、通知バーには何も表示されません。上から下にスクロールして最近の通知を表示し、上にスクロールして古い通知を表示します。

21.1 最近および以前の通知を見る

タップして通知を表示します。

21.2 後で通知する

左にスワイプして  をタップすると、通知がプッシュされます。

通知を受信する時間の長さを設定します。



21.3 通知を削除する

右にスワイプします。または、左にスワイプしてから  をタップして通知を削除します。

右上の  を押して、すべての通知をクリアすることもできます。

21.4 重要でない通知

重要でない通知を設定すると、Color OS は通知バーで重要でない通知として分類します。



21.5 通知を管理する

左にスワイプして通知を管理します。🔗 をタップして特定の通知の設定を行うか、または、次の手順に従って通知のバッチを管理します。

[設定] > [通知とステータスバー] > [通知を管理する] に移動します。

好みと毎日の使用習慣に基づいて通知をカスタマイズします。カスタマイズには、プレビューのスタイルと通知の種類が含まれます。

以下を選択できます：

- ホーム画面にアイコンを表示します。
- ロック画面にアイコンを表示します。
- 電話がロックされている場合、画面の上部にバナーを表示します。
- 着信音とバイブレーションをオンにします。

電話機がサイレントモードの場合でも、一部のアプリ通知が表示されるように設定することもできます。



22. ステータスバー

ステータスアイコンはステータスバーに表示され、時間、キャリア、ワイヤレス接続、およびバッテリーステータスを示します。

スイッチにプロンプトを表示した後、バッテリーの割合とネットワーク速度の視覚的な表示を取得できます。

[設定] > [通知とステータスバー] に移動してスライダーを緑に切り替えます。



23. キーボードと入力方式

テキストは、情報を記録および交換するための重要な要素です。便利なキーボードを使用すればコミュニケーションの効率が向上します。

23.1 キーボードと入力言語

デフォルト入力キーボードと言語

[設定] > [その他の設定] > [キーボードおよび入力方式] に移動してデフォルトのキーボードを変更します。

[設定] > [言語および地域] > [言語] に移動して好きな言語を選択します。

セキュリティキーボード

[パスコード入力の際にセキュアキーボードを有効化] をオンにすると、プライバシーとデータの安全性を保護するために、パスコードの入力中にセキュリティキーボードが自動的にオンになります

23.2 キーボードで入力

テキスト領域をタップしてキーボードを使ってテキストを入力します。

- 数字を入力

キーボードの左下にある  ボタンをタップして、数字を入力します。

23.3 キーボードのカスタマイズ設定

キーボードの設定をパーソナライズするには、

[設定] > [その他の設定] > [キーボードと入力方式] > [使用可能なキーボード] に移動して既存の入力方法をタップしてカスタマイズします。

23.4 絵文字とステッカーを入力

単にテキストで入力するのは少し退屈かもしれません。キーボードの下部にある絵文字ボタンをタップして、入力中に絵文字やステッカーなどの面白いものを試してください（追加でダウンロードする必要があります）。



23.5 音声入力

テキストを入力するのは不便なので、その代わりに電話のマイクを使って音声生成したテキストを入力することができます。



23.6 自動入力サービス

App Store から自動入力アプリをダウンロードしてインストールすると、すでに入力した内容を記憶し、必要なときに情報を自動的に入力できます。

[設定] > [その他の設定] > [キーボードと入力方式] > [自動入力サービス] に移動します。

24. OPPO Share

OPPO デバイスの間でファイルをワイヤレスで簡単に送信するため OPPO Share を使います。モバイルデータはもう必要ありません。

OPPO Share を有効にする方法:

- 受信者はコントロールセンターを開いて OPPO Share  をオンする必要があります。
- 共有するファイルと共有するデバイスを選択し、送信をタップして、検出された電話をタップします。
- 受信者のデバイスで受信をタップし、共有を開始します。

ヒント:

- OPPO Share では、送信者と受信者の両方が OPPO 電話を使用している必要があります
- 送信者と受信者が同じ Wi-Fi ネットワークに接続していることを確認してください。
- 5 分以内に操作がない場合、OPPO Share は自動的にオフになります。



25. スクリーンキャスト

自宅でテレビを見たり、会社でスライダーを提示しながら大きな画面にファイルを表示する必要があるときはいつでも、スクリーンキャストが簡単かつ正確に実行されます。

確認してください：

- 同じ Wi-Fi ネットワークで他のプロジェクターと OPPO 電話を使用する
- 投影用のオープンマイクロキャスト
- [設定] > [その他のワイヤレス接続] > [スクリーンキャスト] に移動して、スクリーンキャストをオンします。その後デバイスを検索して接続します。

26. ユーザー補助

ユーザー補助は、視覚障害者の使用体験を最適化することを目的としています。

[設定] > [その他の設定] > [ユーザー補助] に移動します。

26.1 TalkBack

TalkBack がオンの時、音声フィードバックが提供されるため、画面を見なくてもデバイスを使用できます。これは、目の不自由な人や弱視の人に役立ちます。

TalkBack をオンします

[設定] > [その他の設定] > [ユーザー補助] > [TalkBack] に移動します。

TalkBack の設定

[設定] > [その他の設定] > [ユーザー補助] > [TalkBack] > [設定] に移動します。

必要に応じて、音声、その他のフィードバック、ナビゲーション、その他を設定できます。

TalkBack を使用してナビゲートするには

- アイテム間を移動するには、右または左にスワイプします。
- アイテムをアクティブにするにはダブルタップします。
- 2本の指をドラッグしてスクロールします。

TalkBack をオフにするには

- スイッチをタップします。緑のアウトラインが表示されます。スイッチをダブルタップします。
- 確認メッセージで[OK]をタップします。次に、[OK]をダブルタップします。

26.2 ユーザー補助機能メニュー

ユーザー補助機能メニューには、電話を制御するための大きな画面上のメニューがあります。ジェスチャー、ハードウェアボタン、ナビゲーションなどを制御できます。

ユーザー補助機能をオンする

[設定] > [その他の設定] > [ユーザー補助] > [ユーザー補助機能メニュー] に移動します。

この機能を使用するには、画面の下部にある[ユーザー補助機能]ボタンをタップします。

ユーザー補助機能をオフする

[設定] > [その他の設定] > [ユーザー補助] > [ユーザー補助機能メニュー] に移動します。

注：画面の下部にある[ユーザー補助]ボタンを押したままにすると、[ユーザー補助機能メニュー]と[選択して読み上げ]を切り替えます。

26.3 選択して読み上げ

[選択して読み上げ]がオンになっている場合、画面上の特定のアイテムをタップして読み上げを聞くことができます。

[選択して読み上げ]をオンにする

[設定] > [その他の設定] > [ユーザー補助] > [選択して読み上げ] に移動します。

この機能を使用するには、画面の下部にある[ユーザー補助]ボタンをタップします。

[選択して読み上げ]の設定

[設定] > [その他の設定] > [ユーザー補助] > [選択して読み上げ] > [設定] に移動します。

必要に応じて、[バックグラウンドで読み上げ]または[画像のテキスト読み上げ]を設定できます。

[選択して読み上げ]を使用する

まず、アイコンをタップします。その後、次のことができます：

- テキストや画像などの特定のアイテムをタップします
- 複数のアイテムを選択するには、画面上で指をドラッグします
- 画面上のすべてを聞くには、再生ボタンをタップします
- カメラビュー内に表示されるテキストを選択します

[選択して読み上げ]をオフにする

[設定] > [その他の設定] > [ユーザー補助] > [選択して読み上げ] に移動します。

注：画面の下部にある[ユーザー補助機能]ボタンを押したままにすると、[ユーザー補助機能メニュー]と[選択して読み上げ]を切り替えます。

26.4 スイッチアクセス

スイッチアクセスを使用すると、運動障害のある人が一つ以上のスイッチを使用して電話やタブレットを制御できます。スイッチを使用して、アイテムの選択、スクロール、テキストの入力などを行います。

[スイッチアクセス]をオンする

[設定] > [その他の設定] > [ユーザー補助] > [スイッチアクセス] に移動します。

[スイッチアクセス]の設定

[設定] > [その他の設定] > [ユーザー補助] > [スイッチアクセス] > [設定] に移動します。

ニーズに応じて、スイッチの割り当て、スキャンのカスタマイズ、表示とサウンド、スイッチの調整などを設定できます。

[スイッチアクセス]をオフする

[設定] > [その他の設定] > [ユーザー補助] > [スイッチアクセス] に移動します。

設定をカスタマイズする対話式コントロール

ユーザーの習慣に応じて、[ポインタの動作停止時にクリック]、[電源ボタンで通話を終了]、および[長押し感知までの時間]を設定できます。

[設定] > [その他の設定] > [ユーザー補助] に移動します。

26.5 テキスト読み上げの出力

テキスト読み上げの出力をカスタマイズできます。

[設定] > [その他の設定] > [ユーザー補助] > [テキスト読み上げの出力] >に移動します。

[優先するエンジン]の右側にある  ボタンをタップすると、音声データを選択してインストールできます。

また、習慣に応じて言語、読み上げ速度、音の高さをカスタマイズできます。

26.6 ユーザー補助機能ショートカット

ユーザー補助機能ショートカットがオンになっている場合、両方の音量ボタンを 3 秒間押し続けると、ユーザー補助機能がオンになります。ショートカットサービスを選択して、[画面がロックされていても使用できます]をオンまたはオフできます。

[設定] > [その他の設定] > [ユーザー補助] > [ユーザー補助機能ショートカット] に移動します。

26.7 字幕

画面上の字幕を調整して、視聴体験を向上させることができます。

[設定] > [その他の設定] > [ユーザー補助] > [字幕] に移動します。

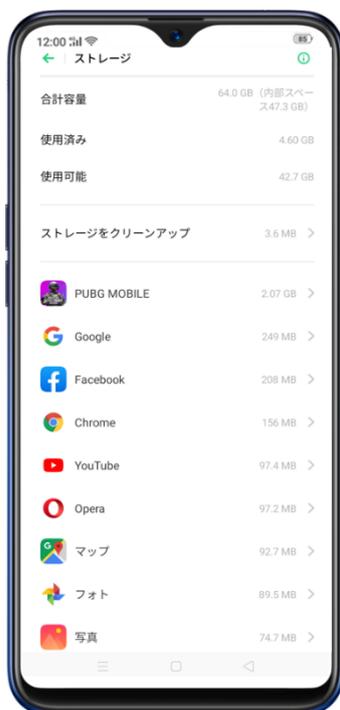
27. ストレージをクリーンアップ

アプリをダウンロードして写真を復元するためのストレージ用のスペースが少なくなったときにストレージをクリーニングします。ストレージは不要なファイル、Cookie、およびキャッシュファイルを検出して削除し、ストレージを解放するのに役立ちます。

ストレージをチェックする

[設定] > [その他の設定] > [ストレージ] に移動すると以下が表示されます：

- 合計容量
- 使用済み
- 使用可能



ワンタップクリーンアップ

Color OS は、ストレージをクリーンアップする場合に、役に立たないファイルまたは重要でないファイルを識別するのに役立ちます。

[ストレージをクリーンアップ] > [すべて消去] をタップすると、端末は自動的にファイルを高速かつ安定的にクリーニングします。

アプリキャッシュデータを削除する

Color OS は、頻繁に使用される一部のアプリに特化したクリーンアップサービスも提供します。

カテゴライズしたクリーンアップ

また、ストレージをクリーンアップし、さまざまなカテゴリのファイルとデータに基づいてシステムを高速化することもできます。

- 写真クリーナー

視覚的に美的でない写真や繰り返しの多い写真を簡単に削除できます。Color OS は、スクリーンショット、最近削除した写真、類似した写真、破裂した写真、ぼやけた写真、美化した写真などのカテゴリに既に自動的に選別されているため、写真をクリーンアップする際に役立ちます。

上記のカテゴリの写真を削除すると、より多くのスペースが解放されます。この操作は元に戻せません。

- ビデオクリーナー

視聴後に不要なビデオまたはビデオクリップを削除できます。削除するビデオファイルを選択します。

- オーディオおよびドキュメントクリーナー

Color OS がオーディオとドキュメントをフィルタリングした後、オーディオとドキュメントのサイズとタイプに応じて、削除するものを選択できます。



28. 電話をバックアップする

新しいOPPO 電話に切り替えた場合、古い電話から新しいOPPO 電話にデータを転送できます。定期的に電話のバックアップを維持することをお勧めします。それを行うには2つの方法があります。

28.1 OPPO Cloud を使う

[設定] に移動して > 画面の上部である [OPPO ID にサインインする] をタップして
OPPO ID とパスコードを入力します。

OPPO ID をまだ開いていない場合、右下の[新規ユーザ登録]をタップして、携帯電話またはメールアドレスでの登録を完了します。

OPPO ID にログインした後、[OPPO Cloud] > [OPPO クラウドのバックアップ] > [バックアップ]をタップして、以下のデータとファイルを Cloud に転送できます：

- メッセージ
- 電話の記録
- システム設定



28.2 手動同期

電話に同期する

[設定] > [その他の設定] > [バックアップおよびリセット] > [バックアップおよび復元] > [新しいバックアップを作成] に移動して、同期するデータを選択します。

- 連絡先
- メッセージ
- 通話履歴
- システムデータ
- アプリ（データを除く）

[バックアップを開始]をタップすると、選択したデータが同期され、[バックアップ]という名前のファイルパス内の電話に復元されます。同期には時間がかかります。データが失われ

た場合に備えて、コピーバックアッププロセス中に電話機を切断したり、電話機を再起動したりオフにしたりしないでください。



すべての設定を消去または再起動すると、すべてのローカルバックアップデータが消去されることに注意してください。したがって、システムを再起動またはアップグレードする前に、ファイルとデータをコピーまたは復元することをお勧めします。

コンピューターのデータを復元する

USB ケーブルを使用して、電話機をコンピューターに接続します。画面上の指示に従って、[ファイルを転送]を選択します。コンピューターで[共有ストレージ]を開き、[バックアップ]フォルダーを選択してコンピューターにコピーします。次に、バックアップがコンピューターに転送されます。

29. バッテリー充電

画面右上のステータスバーに、バッテリー残量の割合を確認できます。バッテリー電量が低下したときに、タイプ C の USB ケーブルと USB 電源アダプターを使用して、バッテリーを充電します。バッテリーを充電するには、携帯電話を標準のコンセントまたはポータブル充電器に接続します。



バッテリー電量が低すぎると、携帯電話を起動できない場合があります。携帯電話の使用を続けるには、バッテリーを充電する必要があります。

30. 再起動と電源オフ

携帯電話が正しく機能しない場合は再起動してみてください。

携帯電話を再起動するには：

- 電源ボタンを 3 秒以上押し続けてから、白い電源アイコンを上ドラッグして再起動します。
- または、電源ボタンとボリュームアップボタンを同時に 10 秒以上押し続けます。

携帯電話の電源を切るには、電源ボタンを 3 秒以上押し続けてから、白い電源アイコンを下にドラッグします。



プライバシーとセキュリティ

31. 情報と権限管理

31.1 個人情報保護

アプリが通話履歴や連絡先などの個人情報を読み出すと、システムは情報漏えいを防ぐために実際の情報を遮蔽します。

[設定] > [セキュリティ] > [個人情報保護] に移動します。

[スマート保護をオンにする]を有効にすると、システムが新規アプリに対して保護をオンにするかどうかを自動的に判断します。[通話履歴を保護]、[連絡先を保護]、[メッセージを保護]、[イベントを保護]を自分でオンにすることもできます。

31.2 アプリ管理権限

[アプリの権限]で、位置情報、通話、通話履歴の取得など、各アプリの権限を管理および設定します。

[設定] > [セキュリティ] > [アプリの権限] に移動します。



特定の機能（通話、連絡先、メッセージの取得、カメラの使用など）に対して一部のアプリを許可する権限をカスタマイズできます。単一のアプリに権限を設定することもできます。

同様に、次の権限を設定できます：

- 電話
- 連絡先
- SMS
- デバイス
- プライバシー
- システム
- その他

31.3 権限付与

[設定] > [セキュリティ] > [アプリの権限] に移動します。

変更する必要がある権限またはアプリを選択します。 [許可]、[禁止]、[問い合わせ]などのオプションを切り替えます。

32. プライバシーパスコード

プライバシーパスコードは、個人のプライバシーを保護するために使用されます。プライバシーパスコードを有効にすると、パスコードはアプリ暗号化の認証に使用されます。

32.1 プライバシーパスコードの設定

- [設定] > [指紋、顔およびパスコード] に移動します。
- [プライバシーパスコード]をタップし、[プライバシーパスコードをオンにする]をタップします。
- パターンパスコード、4桁、6桁、4~16桁の数字のパスコード、または4~16文字の英数字のパスコードを選択できます。
- セキュリティ質問への回答が完了したら、右上の[完了]をタップします。
- セキュリティメールアドレスとOPPO IDをバインドすることもできます。

32.2 プライバシーパスコードの変更

[設定] > [指紋、顔およびパスコード] > [プライバシーパスコード] に移動します。

[プライバシーパスコードを変更する]をタップし、元のパスコードを入力して、新しいパスコードを設定します。

32.3 プライバシーパスコードのリセット

プライバシーパスコードを忘れた場合、セキュリティ質問への回答、セキュリティメールアドレスの入力、OPPO ID の入力の 3 つの方法でリセットできます。

[パスコードをお忘れですか?]をタップしてパスコードをリセットします：

- セキュリティ質問：セキュリティの質問に答えます。
- セキュリティメールアドレス：バインドされたメールアドレスを入力して、確認コードを受け取ります。
- OPPO ID：関連する OPPO ID にログインします。

32.4 プライバシーパスコードの無効化

[設定] > [指紋、顔およびパスコード] > [プライバシーパスコード] に移動します。

[プライバシーパスコードをオフにする]をタップし、[オフにする]をタップして元のパスコードを入力します。



33. アプリの暗号化

[アプリの暗号化]を使用する前に、プライバシーパスコードを設定する必要があります。

33.1 アプリの暗号化を有効にする

- [設定] > [セキュリティ] > [アプリの暗号化] に移動します。
- プライバシーパスコードを入力します。
- 暗号化するアプリを選択し、[暗号化を有効]をタップします。

33.2 暗号化アプリにアクセスする

- プライベートパスコードを使用したアクセス

アプリが暗号化されている場合、正しいプライバシーパスコードを入力してアプリにアクセスします。

- 指紋と顔認識

また、指紋と顔認識を使用して、暗号化されたアプリを開くこともできます。

[設定] > [セキュリティ] > [アプリの暗号化] に移動します。

プライバシーパスコードを入力してから、 をタップして[アプリの暗号化設定]に入り、[アプリ暗号化に指紋認証を使用する]または[アプリ暗号化に顔認証を使用する]を有効にします。



33.3 アプリの暗号化を無効にする

- [設定] > [セキュリティ] > [アプリの暗号化] に移動します。
- プライバシーパスコードを入力します。
-  が付いたアプリをタップし、[パスワード検証を有効にする]をオフにします。

33.4 ホームスクリーンアイコンを隠す

- [設定] > [セキュリティ] > [アプリの暗号化] に移動してプライバシーパスコードを入力します。
- ホーム画面で非表示にするアプリのアイコンを選択し、[パスワード検証を有効にする]をオンにしてから、[ホームスクリーンアイコンを隠す]をオンにします。

アプリアイコンが非表示のとき、ダイヤルパッドでアクセス番号を入力してアプリを表示できます。暗号化パスコードを検証する必要はありません。

33.5 非表示アプリにアクセスする

ダイヤルパッドでアクセス番号を入力して、アプリを開きます。アクセス番号は[#]で始まり、[#]で終わり、その間に1~16桁が含まれます。例：#0000#

34. 支払い保護

Color OS は、オンライン支払いのセキュリティを確保するための安全な支払い環境を提供します。

モバイル決済を使用する場合、システムは現在の支払い環境を自動的に検出します。

支払い環境の確認には以下が含まれます：

- システムセキュリティチェック
- 検証コードのセキュリティチェック
- アプリのセキュリティチェック

[設定] > [セキュリティ] > [入金取引保護] に移動して、保護するアプリを選択します。

35. アンチハラスメント

Color OS 6 は、偽基地局からのメッセージや不審な着信を自動的にブロックすることにより、詐欺電話やメッセージからユーザーを保護します。

35.1 着信を拒否

[設定] > [セキュリティ] > [アンチハラスメント] > [着信を拒否] に移動します。

自分で着信ブロックルールを設定できます：

- すべての着信を拒否：VIP 連絡先またはホワイトリスト番号からの着信がない限り、すべての着信をブロックします。
- 不明な着信を拒否：この機能を有効にすると、重要な電話を逃す可能性があることに注意してください。
- 発信元の地域によって着信を拒否：特定の地域からの番号をブロックできます。
- ワン切り着信と番号なし着信を拒否：これは不明な番号にのみ適用されます。

35.2 メッセージ受信を拒否

[設定] > [セキュリティ] > [アンチハラスメント] > [メッセージ受信を拒否] に移動します。

独自のメッセージブロックルールを設定できます。

スパムキーワード

追加した特定のキーワードを含む不明な番号からのメッセージは、スパムとして認識されません。

すべての不明な番号からのメッセージを拒否

連絡先にはない不明な番号からのメッセージはすべてブロックされます。

35.3 ブラックリスト

ブラックリストに登録された番号からの着信やメッセージは受信されません。

ブラックリストを追加

[設定] > [セキュリティ] > [アンチハラスメント] > [ブラックリスト] に移動します。

手動で番号を入力するか、連絡先から番号を選択できます。

35.4 ホワイトリスト

ホワイトリストに登録された番号からの着信とメッセージはブロックされません。

ホワイトリストを追加

[設定] > [セキュリティ] > [アンチハラスメント] > [ホワイトリスト] に移動します。

手動で番号を入力するか、連絡先から番号を選択できます。

36. キッズスペース

[キッズスペース]では、次のことができます：

- 子供が毎回携帯電話を使用できる時間をカスタマイズします
- 子供がアクセスできるアプリを設定します
- モバイルネットワークをオフにします

キッズスペースを開始

[設定] > [セキュリティ] > [キッズスペース] に移動します。

[設定]でカスタマイズを完了したら、「キッズスペースを開始」をタップします。

キッズスペースモードでは、ユーザーは[アクセス許可されたアプリ]のリストにあるアプリのみを使用できます。プリセット時間が経過するたびに携帯電話は自動的にロックされます。ロックを解除するには、パスコードが必要です。

キッズスペースを終了

キッズスペースモードで、画面の下部にある「キッズスペースを終了」をタップし、身元を確認してキッズスペースを終了します。

37. プライバシーの安全

プライバシーの安全は写真、音声、ドキュメント、その他のファイルを隠すことができます。非表示にするファイルを選択できます。非表示ファイルにアクセスするには、プライバシーの安全に入るためのパスコード、指紋または顔情報が必要です。プライバシーの安全に入った後、スクリーンショットを撮ることはできません。

37.1 ファイルを追加

次の方法でファイルを追加できます。

プライバシーの安全

[設定] > [セキュリティ] > [プライバシーの安全] に移動します。パスコードを確認し、暗号化するファイルを選択します。

ファイルの暗号化

[ファイルマネージャ]を開き、暗号化するファイルを長押しして、下のツールバーの[詳細]で[非公開に設定]をタップします。



写真の暗号化

[写真]を開き、暗号化する写真を長押しして、下のツールバーの「詳細」で「非公開に設定」をタップします。

37.2 プライベートファイルにアクセス

- [設定] > [セキュリティ] > [プライバシーの安全]に移動するか、デスクトップショートカットから[プライベートセーフ]にアクセスします。

- パスコード、指紋、または顔認証で確認した後、暗号化されたファイルを表示できます。

37.3 ホーム画面にプライベートセーフを追加

- [設定] > [セキュリティ] > [プライベートの安全]に移動し、パスコードを確認します。
- 右上の  をタップして、「ホーム画面ショートカット」をオンにします。ホーム画面のショートカットが作成された後、「プライベートセーフ」にアクセスできます。

ツールとアプリケーション

38. アプリケーションの基本

38.1 アプリのダウンロードとインストール

ニーズや好みに応じてさまざまな種類のアプリケーションをダウンロードおよびインストールして、Color OS 6 の機能を拡張し、携帯電話の使用体験を向上させることができます。

- ホーム画面で[Play ストア]をタップします。
- ダウンロードしたいアプリを検索して選択し、[インストール]をタップします。

- アプリをインストールしたら、アプリストアで[開く]をタップするか、ホーム画面からアプリをタップしてアプリを開きます。



38.2 異なるアプリを切り替える

アプリのバックグラウンド実行により、異なるアプリケーションとマルチタスクをすばやく切り替えることができます。

- 画面の下部にある  をタップして、マルチタスクインターフェイスに入ります。
- インターフェイス内のすべてのアプリを参照し、左または右にスワイプしてアプリを切り替えます。
- [X]をタップして、実行中のすべてのアプリを閉じます。



38.3 アプリの移動と整理

ホーム画面に表示されるアプリケーションをどのように処理しますか？必要に応じて整理および配置できます。

アプリの移動

ホーム画面のアプリは好きなように移動できます。

- アプリを長押しします。
- アプリを目的のページと場所にドラッグアンドドロップします。別のページにジャンプするには、左または右にスワイプします。
- ドックで移動します。ドックの上のドットの数、ホーム画面の数を示しています。

- 複数のアプリを同時に移動する：ホーム画面の空白部分を長押しして、編集モードに入ります。アプリの右上にチェックボックスが表示されます。アプリを選択し、同時に移動します。

フォルダーの作成

アプリをフォルダーにまとめて整理し、ホーム画面をよりきれいに見せます。アプリを見つけるのもより簡単になります。



- 1つのアプリアイコンを別のアプリアイコンの上に移動してフォルダーを作成します。
- 分類するアプリをフォルダーに移動します。1つのフォルダーに複数のページを含めることができます。
- フォルダーに名前を付けるには、名前バーをタップして名前を変更し、名前バー以外の場所をタップしてフォルダー名を保存します。

- フォルダを削除し、すべてのアプリケーションをフォルダ外に移動します。

38.4 アプリの削除

不要なアプリはいつでも削除できます。



- 白いボックスが表示されるまでアプリを押し続けて、[削除]をタップします。
 - アプリ削除確認ボックスが表示されます。アプリをアンインストールしてすべてのデータを削除するには、もう一度「削除」をタップします。
-

39. CosmoSia (Eメール/SMS アプリ)

39.1. はじめに

CosmoSia は複数のアカウントに対応したメールアプリケーションです。

UQ mobile は、Eメールアプリならびに SMS アプリとして、CosmoSia の利用を推奨しています。

注：UQ の Eメールサービスは、有料サービスにつき、別途お申し込みが必要です。詳細は UQ お客さまセンターまたは UQ ホームページをご確認ください。

39.2. 起動

ホーム画面にある [CosmoSia] をタップします。

39.3. 初期設定

1. 使用許諾契約が表示されますので、「同意する」を選択します。

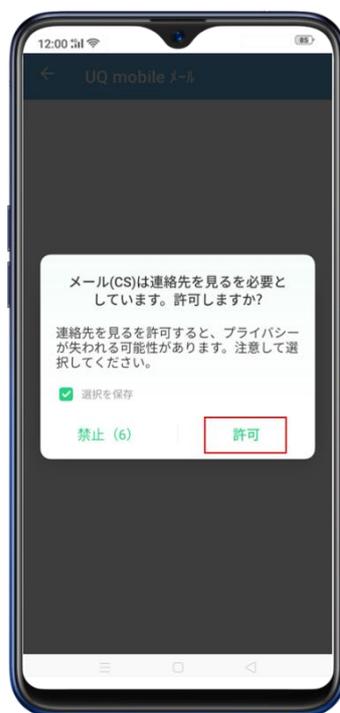


2. 「UQ mobile メール」を選択します。この画面のあとにダイアログが表示されます。

「OK」をタップします。次に CosmoSia を SMS のデフォルトアプリに設定してください。



3. 次にダイアログ「メール（CS）は連絡先を見るを必要としています。許可しますか？」が表示されます。「許可」をタップします。



- 4.メールサーバ(MMS) との通信を開始します。



5. 通信が完了すると、お客様情報が表示されます。ここから「メールアドレス」を変更
できます。その後、←をタップします。



6. これで MMS がご利用可能になりました。SMS のアカウントも自動で生成されます。



39.4. EメールとSMSの切り替え方法

1. 右上の「>」を選択すると、SMSのメールアドレスへ切り替え可能です。



2. 左上の「<」を選択する事で、MMS のメールボックスへ切り替え可能です。



39.5. メールアドレス確認・変更方法

1. 右上の設定ボタンを選択します。



2. 「メール設定画面」を選択します。



3. メールアドレスの変更や、迷惑メールフィルター設定等はここから行います。メールアドレスを変更した際には、再度、「メール設定画面」を表示し、メールアドレスが正しいかご確認ください



40. UQ mobile ポータルアプリ

40.1. はじめに

UQ mobile のデータ通信の利用状況の表示、データチャージおよび各サービスの利用等を行うことができます。

注: ご利用には、my UQ mobile ID とパスワードが必要です。初期値は次のとおりです。

my UQ mobile ID : UQ mobile お申し込み受け付け時に発行された「受付番号」。

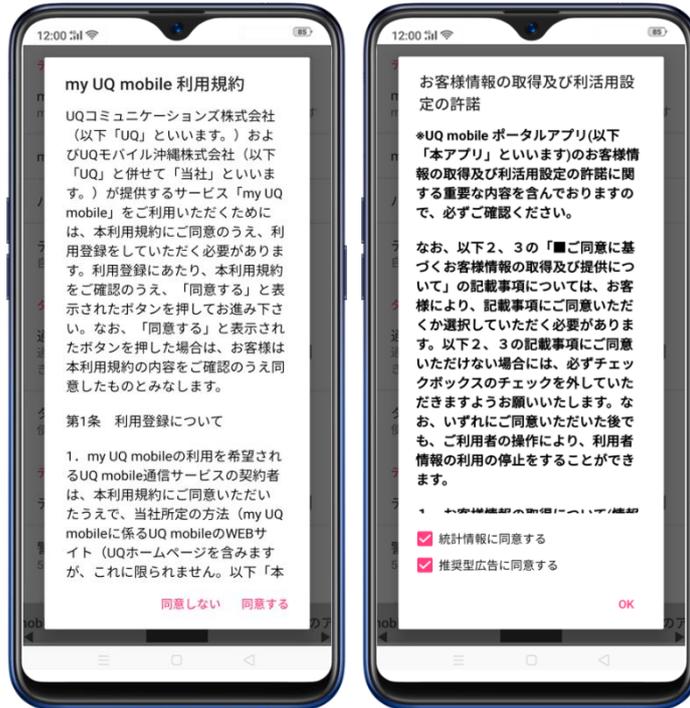
パスワード : お申し込み手続き時に入力した「暗証番号」。

40.2. 起動

ホーム画面にある「ポータルアプリ」をタップします。

40.3. 初期設定

1 「同意する」をタップします。続いて「OK」をタップします。



2 「my UQ mobile 登録手続き」をタップし、UQ mobile ID/パスワードでログインし、画面に従い UQ mobile ID/パスワードの登録を行います。



3 my UQ mobile ID とパスワードを入力します。

41. あんしんフィルター for UQ mobile

41.1. はじめに

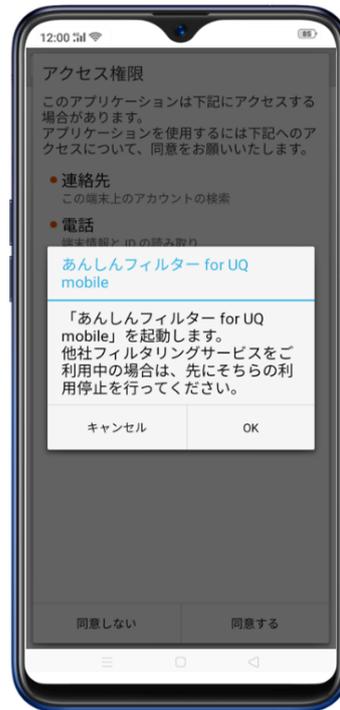
お子様がスマートフォンを安心してご利用いただけるよう、不適切と思われる Web ページへのアクセスやアプリのご利用を制限する UQ mobile のフィルターリングアプリです。

41.2. 起動

ホーム画面にある [あんしんフィルター for UQ mobile] をタップします。

41.3. 初期設定

- 1 「OK」をタップします。



2 「同意する」をタップします。



3 「許可」をタップします。



4 利用開始の手続きを開始します。

42. 時計

42.1 アラーム

特定の時間に携帯電話を鳴らしたり振動させたりする必要がある場合は、[時計]アプリでアラームを設定できます。

アラームの追加

- [時計]を開き、画面上部の「アラーム」をタップします。
- 右上の **+** をタップして、アラームを追加します。
- アラーム時刻とラベルを設定します。
- [繰り返し]をタップして、繰り返し曜日を設定します。

- アラームに異なるサウンドを設定できます。
- [スヌーズ]をオンにすると、電源ボタンを押下またはアラームをオフにしてから 5 分後にアラームが再度鳴ります。または、アラームが終了してもアラームが鳴り続けます。
- 設定が完了したら、[保存]をタップします。

アラームの編集または削除

- アラームを編集するには、アラームリストで編集するアラームをタップします。
- アラームの右側にあるスイッチボタンを使用して、アラームを有効/無効にすることができます。
- アラームを削除するには、左上の[編集]をタップするか、アラームを長押しして、削除するアラームを選択して[削除]をタップします。



42.2 特定のアラームの振動を設定する

特定のアラームの振動は、携帯電話の振動モードの影響を受けません。

アラーム振動をオンにする

[時計]に移動 > [+]をタップして新しいアラームを追加 > ラベル、時刻、着信音、バイブレーション、スヌーズを設定 > [バイブレーション]のオン/オフを切り替えます。

42.3 世界時計

[時計]を使用して、異なるタイムゾーンの現地時間を表示します。

時間表示設定

- 24 時間および 12 時間システム
1. [時計]アプリを開きます。
 2. 右上の  をタップして設定ページに入ります。
 3. 携帯電話の時計は、デフォルト 24 時間形式で表示されます。 24 時間形式がオフになっている場合、12 時間形式で表示されます。

- 日付と時刻の自動設定
 1. [時計]アプリを開きます。
 2. 右上の  をタップして設定ページに入ります。
 3. [日時を自動的に設定する]をオンにすると、携帯電話はネットワークに接続されたときに自動的に時刻を調整します。

- 時刻とタイムゾーン
 1. [時計]アプリを開きます。
 2. 右上の  をタップして設定ページに入ります。
 3. [日時を自動的に設定する]をオフにした後、自分でタイムゾーンと時刻を変更できます。

タイムゾーン時計を追加

1. [時計]アプリを開きます。
2. 右上の  をタップして、さまざまな都市、国、または地域を検索します。
3. タップして、その場所の現地時間を時計に追加します。
4. 現地時間を削除するには、左上の[編集]をタップするか、時計を長押しして削除する時計を選択して[削除]をタップします。
5. ホーム画面に世界時計を追加するには：ホーム画面を長押しし、「ウィジェット」をタップして、世界時計をホーム画面にドラッグします。



デュアル時計を設定する

- デュアル時計を開く方法

[時計]アプリを開き、右上の  をタップして設定ページに入ります。

1. [デュアル時計]をタップしてオンにします。
2. [デュアル時計]をオンにすると、居住地から離れているときに、ロック画面や待受画面時計ウィジェットに2つの異なるタイムゾーンの時間が表示されます。

- 居住地

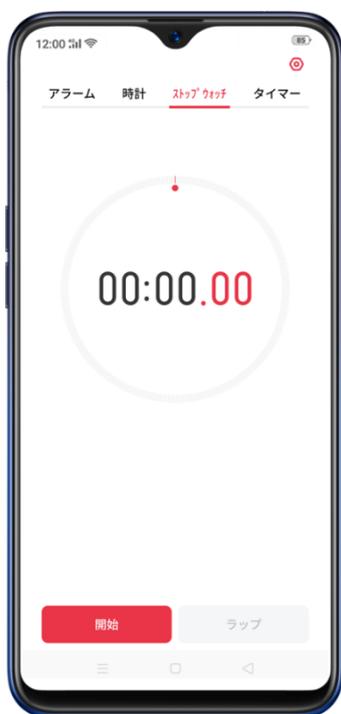
1. [時計]アプリを開き、右上の  をタップして設定ページに入ります。
2. 天気機能にネットワークへのアクセスを許可した後、[居住地]をタップして居住都市を選択します。

- デュアル時計はどこにありますか？
1. [時計]アプリを開き、右上の  をタップして設定ページに入ります。
 2. [デュアル時計を表示]をタップして、ロック画面と時計ウィジェットに表示するかどうかを選択します。

42.4 ストップウォッチ

ストップウォッチの使用

1. [ストップウォッチ]を開きます。[開始]をタップして、秒のカウントを開始します。同時に他のアプリを開いても、ストップウォッチは機能し続けます。
2. ラップ数またはスプリット時間を記録するには、[ラップ]をタップします。
3. 記録後に[停止]をタップし、[リセット]をタップして記録を消去します。



42.5 タイマー

時計アプリのタイマーを使用して、複数のイベントのカウントダウンを設定し、時間の管理を容易にします。

タイマーを設定する

1. カウントダウン時間を設定したら、[開始]をタップします。
2. [一時停止]をタップしてカウントダウンを一時停止し、[戻る]をタップしてカウントダウンを終了できます。

プリセット共通アイテム

- システムデフォルト

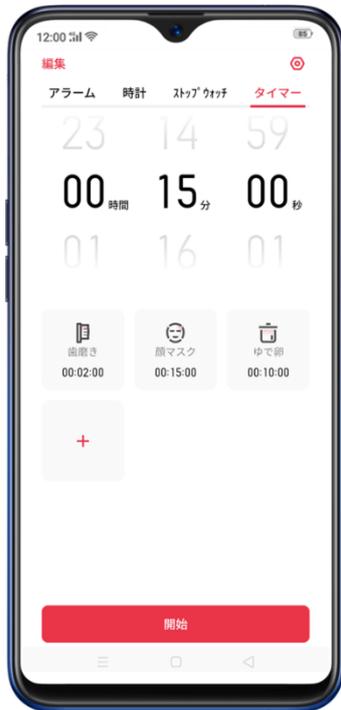
システムには、歯磨き、顔マスク、ゆで卵の3つのプリセットタイマーがあります。タイマーを選択し、[開始]をタップしてカウントダウンを開始します。

- パーソナライズされたプリセット

必要に応じて、パーソナライズされたタイマーを設定することもできます。タイマーを追加するには、その下の  をタップします。

たとえば、「勉強」というラベルのタイマーを設定し、カウントダウン時間を[20分]にして、[保存]をタップします。

不要なタイマーを削除するには、左上にある[編集]をタップし、パーソナライズされたタイマーの右上の  をタップします。



43. 天気

さまざまな都市のリアルタイムの天気情報を取得します。

43.1 位置情報の取得を許可する

位置情報を取得したら、画面に現在地の天気情報が表示されます。

- [設定] > [アプリ管理] > [システムプロセスを表示する]に移動します。
- [天気]を見つけて[許可]をタップします。

43.2 現在の天気と天気予報を見る

現在地や他の都市の現在の天気と天気予報を表示します。

- 現在の天気を表示：[天気]アプリを開くと、画面に現在地の天気が表示されます。
- 1時間ごとの天気を表示：画面をプルダウンして左右にスワイプすると、1日の1時間ごとの天気が表示されます。
- 天気の詳細を表示：一番下までスワイプして、視界、紫外線指数、湿度などを表示します。



4.3.3 複数の都市の天気を表示する

複数の都市の天気を表示して、旅行をより適切に管理します。

- [天気]アプリに移動し、右上にある建物のアイコンをタップして、都市管理ページに入ります。
- 右上の **+** をタップし、都市名を入力して、都市の天気ページに移動します。

- 左から右にスワイプして都市を切り替え、さまざまな都市の天気情報を表示します。
 - 都市の削除：[都市管理] > [編集] をタップし、都市を選択して[削除]をタップします。
-

44. 計算機

[計算機]では、加算、減算、乗算、除算ができます。指数関数、対数関数、三角関数などの数学演算もできます。また、オンライン為替レート変換、長さ、面積、体積、速度、重量、温度、パワー、圧力の単位変換もできます。

44.1 数値計算

基本計算

- [計算機]では、加算、減算、乗算、除算などの基本的な計算を実行できます。
- [C]をタップして、現在表示の数字をクリアします。
- キーボードを下にスワイプして、計算レコードを表示します。

関数電卓

携帯電話を横向きに回転させて、関数電卓を使用できます。

44.2 オンライン為替レート変換

[交換レート]では、異なる通貨間で簡単に変換できます。オンライン為替レート変換では、ネットからの最新データが使用されます。

計算結果を長押ししてクリップボードにコピーします。

44.3 その他の単位変換

[その他]をタップして、長さ、面積、体積、速度、重量、温度、パワー、圧力などの単位を変換します。



45. コンパス

[コンパス]を使用して、ナビゲート、方向の表示、緯度と経度の確認を行います。

45.1 コンパスが位置情報へのアクセスを許可する

[コンパス]が位置情報へのアクセスを許可します。

- [設定] > [アプリ管理] > [システムプロセスを表示する] > [コンパス]に移動します。
- [許可]または[問い合わせ]を選択して、位置情報を取得できます。

45.2 コンパスの調整

初めて使用する前に、[コンパス]を調整してください。干渉源から離れた状態で携帯電話を振ってコンパスを調整します。

45.3 携帯電話が指している方向を表示する

[コンパス]を使用して、方向をナビゲートします。

- 携帯電話を水平に置き、経度と方向を表示します。
- 方向の表示：コンパスの下部領域は、携帯電話が向いている方向を示します。
- 緯度と経度の表示：画面下部には、現在地の緯度と経度が表示されます。



46. 電話

46.1 電話をかける

連絡先の番号を選択するか、お気に入りまたは最近の通話のいずれかをタップして電話をかけます。

手動で電話をかける

- キーボードで番号を入力してから、 をタップします。
- 間違った番号を削除するには、戻るキーのアイコンをタップして削除します。
- キーボードの上の入力フィールドをタップし、[貼り付け]をタップしてキーボードに数字を貼り付け、 をタップして電話をかけます。
- 端末にデュアルSIMカードがある場合は、ダイヤルアイコンをタップして、選択した番号で電話をかけます。

連絡先に電話をかける

連絡先に誰かを追加し、連絡先から名前を検索して電話をかけます。

1. [通話]> [連絡先]に移動します。
2. 連絡先の[名前カード]をタップします。
3. 名前カードでダイヤルする番号を選択し、をタップします。
4. デュアル SIM モードで、SIM カードを選択して電話をかけ、をタップします。

折り返し電話

端末は最近の通話を保持し、番号をタップして直接折り返し電話をかけます。

1. [通話]> [電話]を開いて最近の通話を表示し、番号をタップして折り返します。
2. 番号の後に  タップして、通話に関する詳細情報を表示します。

46.2 お気に入り

連絡先をお気に入りとしてマークすると、1 回タップするだけで電話をかけることができます。

お気に入りを追加

お気に入りに誰かを追加します。 [通話]> [お気に入り]を開き、右上の  をタップして、連絡先からお気に入りに名前を追加できます。

お気に入りを削除

[通話]>[お気に入り]を開き、右上の[編集]をタップして、[お気に入りの削除]に入ります。

連絡先を選択し、[削除]をタップします。

46.3 着信を管理

着信に応答、ミュート、拒否、または単にテキストメッセージで応答できます。

着信に応答

手動または自動で着信に応答できます。

- 電話がロックされているときに  をタップまたは  を上にスライドします。
- 端末がヘッドセットまたは Bluetooth に接続されているときに自動的に応答することを選択できます
- [設定]> [システムアプリ]> [電話]> [自動応答]に移動します。自動応答が有効になっている場合に、着信に応答するのを延期する時間を選択します。

着信をミュート

着信に邪魔されたくない場合は、着信をミュートできます。

- 電話が鳴ったら[ミュート]をタップします。
- 着信をミュートにするには、電話の左側にある [音量ダウンボタン]を押します。
- ミュートモードでは、着信を拒否していなくても着信に応答できます。

着信を拒否

不要な通話を拒否できます。

- 端末のロックが解除されている場合、 をタップして着信を拒否します。
- 端末がロックされている場合、 を上にスライドして着信を拒否します。
- ボイスメールが有効になっている場合、呼び出しが拒否されると、発信者はボイスメッセージを残すことができます。

着信をブロック

特定の電話番号からの着信に回答したくない場合は、着信をブロックできます。

- [着信]から、[電話]>[連絡先]に進み、[ブラックリストに追加]をタップして番号をブロックします。
- 番号がブラックリストに登録されると、その番号からの着信やメッセージは受信しなくなります。
- 通話ブロックルール：[設定]> [システムアプリ]> [電話]> [ブロック]> [通話をブロック]に移動します。着信をブロックするルールを設定できます。たとえば、不明な着信をすべてブロックしたり、1回のみ鳴らす着信をブロックしたりできます。

SMSで応答

通話を拒否した場合は、SMSで返信できます。

- [設定]> [システムアプリ]> [電話]> [SMSで応答]に移動します。

- デフォルトのテキストメッセージで着信にすばやく応答できます。テキストを自分でカスタマイズすることもできます。
- 電話が鳴ったら、[メッセージ]をタップし、デフォルトの応答を選択するか、[カスタマイズ]をタップして、自分でテキストメッセージを作成します。



着信転送

着信に応答できない場合は、別の番号に転送できます。

- [設定]> [システムアプリ]> [電話]> [キャリア通話設定]> [着信転送]に移動します。

- [通話中]、[応答なし]、[着信未達]などの着信転送条件を選択し、番号を入力して着信転送を有効にします。
- 着信転送サービスは、キャリアに基づいているため、さまざまです。

キャッチホン

通話中の着信を終了しないと、他の着信に応答できません。着信がある場合に通知を受け取るには、[キャッチホン]をオンにします。

- [設定]> [システムアプリ]> [電話]> [キャリア通話設定]> [その他の設定]> [キャッチホン]に移動します。

46.4 通話中のマルチオペレーション

オーディオを調整

通話に応答する際に、オーディオに関する調整を行うことができます。

- 音量を調整：端末の左側にある音量ボタンを押します。
- ミュート： をタップします。
- ホールド： をタップします。
- スピーカー： をタップします。

電話会議を開始

キャリアに応じて、複数の連絡先と電話会議を開始できます。

- 通話中に  をタップして通話を追加します。次に、現在の通話に戻り、別の番号をダイヤルして、[通話を統合]をタップします。
- 電話会議中に、特定の番号と話すか電話を切るかを選択できます。

通話中に他のアプリを使用

着信に応答するときには他のアプリを使用することもできます。

- 通話中に、ホーム画面に移動して他のアプリを開きます。
- 画面上部の緑色のバーをタップして、通話に戻ります。

46.5 通話録音

Color OS 6 を使用している場合、オーディオの録音を保持する必要がある場合は、通話を録音できます。

通話録音

通話を録音する必要がある場合は、通話の前または通話中に  をタップします。

- 通話を開始した後、 をタップするとボタンが緑色の[録音スタンバイ]に切り替わります。
- 通話が接続された後、録音を終了するためにもう一度  をタップするまで録音モードがオンになります。

自動録音

通話を手動で録音するのではなく、自動録音を設定することもできます。

- [通話]に入り、右上の  をタップして、[通話記録]をタップします。

- 特定の番号の音声を録音する必要がある場合は、[自動録音]をタップし、下部にある[追加]をタップします。
- [通話]、[グループ]、または[連絡先]から番号を選択して、自動録音リストに追加します。
- 右上の[選択]をタップして、自動的に記録したくない番号を削除します。
- [すべての不明な番号を録音する]をオンにすると、不明な電話がすべて自動的に録音されます。
- すべての通話を録音するには、[すべての通話を録音]をオンにします。

通話録音を確認

通話を録音した後、録音を再生、共有、または削除したり、録音を着信音として設定できます。

- [ファイルマネージャー]に移動し、[オーディオ]をタップして、保存された通話録音を見つけます。
- 右上の[選択]をタップして、カット、コピー、削除、またはプライベートなど設定する録音を選択します。
- [通話]から、右上の  をタップして、[通話録音]をタップします。[通話録音の確認]から、通話録音を表示および再生します。
- 右上の[選択]をタップして、送信、削除、名前変更、または着信音として設定する録音を選択します。

録音ストレージ制限

Color OS 6 の通話録音にはストレージの制限はありません。それ以外の場合は、端末をより使いやすくするために、録音ストレージの制限を自分で設定することもできます。

- [通話]から、右上の  をタップします。
- [通話録音]に進み、[録音ストレージ制限]をタップして、通話録音を保存する項目を選択します。

46.6 サウンドとバイブレーション

着信音の音量を調整したり、デフォルトの着信音を設定したり、特定の連絡先の着信音をカスタマイズしたりできます。

着信音をオン/オフ

必要に応じて、音量を調整したり、着信音をオフにしたりできます。

- 端末の左側にあるいずれかの音量ボタンを押し、サイドバーをスライドして音量を調整します。  をタップして着信音をオフにすると、バイブレーションが有効になります。
- 下部の  をタップして、メディア、呼び出し音、アラームの音量をカスタマイズします。

サウンドとバイブレーションを修正

着信音とバイブレーションは、必要に応じて変更できます。

- [設定]> [サウンドとバイブ]に移動します。
- [着信でバイブレーション]または[マナーモード時のバイブレーション]を有効または無効にします。

- [着信音]に移動し、端末またはオンラインからアラートファイルをインポートして、着信音をカスタマイズすることもできます。

連絡先の着信音をカスタマイズする

連絡先ごとに着信音をカスタマイズできます。

1. [通話]>[連絡先]に移動します。
2. 連絡先を選択し、右上の[編集]をタップし、[メモ]で着信音を選択します。

46.7 着信タイプの切り替え

[通話]から、左上にある[すべて]をタップすると、不在着信や拒否した着信を含むすべての通話を表示できます。

46.8 その他の操作

[通話]から、通話履歴の番号を長押しすると、次のことができます：

- 番号のコピー
- SMS を送信
- 電話をする前に編集
- 新しい連絡先を作成
- 既存の連絡先に保存
- VIP 連絡先に追加
- ブラックリストに追加
- マークを追加

- 着信履歴の削除

46.9 通話設定

応答/ハングアップ時にバイブレーション

画面がオンになったら、電源ボタンを押して電話を切ります

46.10 着信時のフラッシュ

画面がロックされているかオフになっている場合、着信時にカメラのフラッシュが点滅します。

通話時にフラッシュをオン

[設定]>[システムアプリ]>[電話]>[着信で点滅]を有効にします。



47. メッセージ

47.1 SMS の送受信

会話を始める

[メッセージ]で1人または複数の連絡先と会話できます。

- [メッセージ]に移動して、右上の  をタップします。
- 受信者の番号を直接入力するか、入力欄の右側の  をタップして、[通話]、[グループ]、[連絡先]から連絡先を選択します。一度に複数の連絡先を追加できます。
- 画面の下部にSMSメッセージを入力し、 をタップしてメッセージを送信します。
- 右上の  をタップすると、連絡先の名前カードが表示され、連絡先を[常に上]、[通知をミュート]、[通知に移動]としてマークできます。

メッセージを検索

メッセージはメッセージリストに自動的に保存されるので、いつでもメッセージを検索することができ便利です。

- メッセージリストで、連絡先の名前をタップして、会話履歴を表示できます。

- リスト内のメッセージが多すぎる場合は、検索バーにキーワードを入力して、該当するコンテンツを見つけることができます。

通話のためのメッセージ

右上の  をタップすると、テキスト会話から受信者に電話をかけることができます。

47.2 写真、ビデオ、音声を送信

SMS、MMS 経由で写真、ビデオ、音声メッセージを送信できます。

画像を送信

1. 画面の左下の  をタップし、 をタップして「写真」から画像を選択します。
2.  をタップして写真を撮ります。
3. 画像を選択した後、入力欄で画像を表示または削除できます。
4.  をタップして写真を送信します。

ビデオを送信

1. 画面の左下の  をタップして、 をタップします。
2. [ビデオの選択]をタップして、端末に保存されているビデオを選択します。
3. [ビデオの撮影]をタップして、ビデオクリップを撮影します。
4. ビデオを選択した後、入力欄でビデオを再生または削除できます。
5.  をタップして動画を送信します。

音声を送信

1. 左下のをタップしてをタップします。
2. [音声の録音]をタップします。
3. 画面の下部にある赤いボタンをタップして、録画を開始します。録音後にをタップします。
4. 音声を選択した後、入力欄で音声を再生または削除できます。
5. をタップして音声を送信します。

写真、ビデオ、音声メッセージを表示

- ビデオメッセージは、メッセージリストから直接表示できます。ウェブサイトのリンクとして画像と音声メッセージが表示されます。
- メッセージをタップしてリンクを開き、画像を表示もしくは、音声メッセージを聞きます。
- [保存]をタップして、画像または音声をダウンロードします。

名刺を送る

[メッセージ]で連絡先の名刺を受信者と共有できます。

- 左下のをタップして、[連絡先]をタップします。
- [テキスト]（名前と番号）を選択し、[通話]、[グループ]、または[連絡先]から連絡先を選択して、[追加]をタップします。をタップしてテキスト名刺を送信します。

- [vCard] (名刺の完全版) を選択し、連絡先を選択して、[追加]をタップします。

 をタップして vCard を送信します。

- vCard をタップすると、Web サイトのリンクとして表示されます。ブラウザで vCard を表示およびダウンロードできます。

47.3 メッセージ通知

メッセージ通知をカスタマイズできます。

[設定]> [通知とステータスバー]> [通知を管理する]> [メッセージ]に移動します。

- メッセージはロック画面に表示されます。
- メッセージは画面の上部に表示されます。
- [サイレント]モードを有効にすると、通知アラートが表示されます。

47.4 メッセージの削除とブロック

メッセージを削除

メッセージは 1 件ずつか、全件で削除することができます。

1. メッセージを押して、コピー、共有、削除、お気に入りへの追加などを行います。
2. メッセージを長押しして、全件をお気に入りに再投稿、削除、追加します。

会話を削除

連絡先との会話を削除できます。

- メッセージリストで、削除する会話を見つけます。
- テキストを長押しして、[会話の削除]をタップします。

メッセージをブロック

- [設定]> [セキュリティ]> [アンチハラスメント]> [メッセージ受信を拒否]に移動します。
- [スパムメッセージキーワード]をタップして、キーワードを追加します。
- [不明な番号からのメッセージをブロックする]を有効にして、不明な電話番号からのすべてのメッセージをブロックします。

特定の番号からのメッセージをブロック

特定の番号からのメッセージをブロックすることもできます。

- メッセージテキストの右上の  をタップして、会話の詳細を表示します。
 - もう一度  をタップし、[ブラックリストに追加]をタップして、番号からのメッセージをブロックします。
-

48. ブラウザ

48.1 ウェブ閲覧

ウェブサイトを見る

ブラウザを使用する場合、以下の操作は Web サイトリンクのナビゲートに役立ちます。

- Web ページを開く：URL を検索または入力するか、ブックマーク/履歴を表示します。
- Web の更新：検索ボックスの横にある更新アイコンをタップします。
- 画面をスワイプしてナビゲート：[設定]> [画面をスワイプしてナビゲート]に進み、左にスワイプして前のページに戻るか、右にスワイプして次のページに進みます。

Web ページを共有する

[共有]をタップして、現在の Web ページを友達と共有します。

- ブラウザの下部にある「共有」をタップします。
- URL をクリップボードにコピーするか、リンクをメッセージ、Gmail、Facebook などで直接共有します。

48.2 タブを閲覧

複数の Web サイトを表示しながら、参照タブを使用できます。

新しいタブを追加

下部にあるタブアイコンをタップし、[新規]をタップして新しいタブを追加します。

タブを表示

- 表示されているすべてのタブを表示するには、下部のタブアイコンをタップします。これらのタブは、カードの形で表示されます。

- 単一のタブを表示するには、カードをタップします。
- [戻る]をタップして、現在の Web サイトを表示します。

タブを閉じる

- 下部のタブアイコンをタップして、開いているすべてのタブを表示します。
- タブを閉じるには、右上の ✕ をタップするか、タブを左右にスワイプします。
- 開いているすべてのタブを閉じるには、ブラウザの左側にある[すべて閉じる]をタップします。

48.3 検索

Google ブラウザで、URL またはキーワードを入力して、Web サイトまたは情報を検索します。

ウェブ検索

- キーワードを検索するか、検索ボックスに URL を入力します。
- 検索ボックスの下に検索候補が表示されます。最も関連性の高い提案のいずれかを選択してください。
- 検索ボックスの右側にある[検索]をタップするか、キーボードの[開始]をタップして検索を開始します。

48.4 ブックマークの追加とアレンジ

お気に入りの Web ページをブックマークに追加すると、すばやく簡単にアクセスできます。

ブックマークを追加

- 現在のページをブックマークに追加するには、上部の検索ボックスの左側にあるスターアイコンをタップします。
- または、下部の機能バーで[ブックマーク]をタップします。
- [編集]をタップして URL を変更し、ブックマークの名前を変更します。編集後、[保存]をタップします。
- ブックマークページを選択し、[ブックマーク]または[ホームブックマーク]に追加します。

ブックマークをアレンジ

- 下部にある[ブックマーク/履歴]をタップして、保存されているすべてのブックマークを表示します。
- [編集]をタップし、削除するブックマークを選択して、[クリア]をタップします。

ブックマークを同期

OPPO Cloud を有効にして、ブックマークを同期します。

- OPPO ID にログインしてクラウドサービスを開始し、ブックマークをクラウドスペースに同期します。

49. ファイルマネージャー

デバイスには多くのファイルが存在する場合があります。

[ファイルマネージャー]を使用すると、ファイルを効率的かつ便利に見つけることができます。

49.1 クイックファイルソート

ファイルマネージャーは、ファイルを自動的に検出して並べ替えます。ファイルは [オーディオ]、[動画]、[写真]、[ドキュメント]、[アプリケーション]として表示されます。

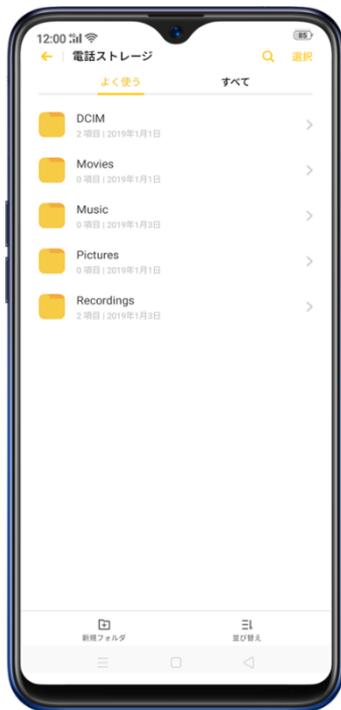
クイックファイルソートは、ホームページのクイックソートエントリからアクセスできます。ここでは、ファイルはシンプルで簡単なインターフェイスで管理されます。たとえば、すべての画像は[写真]に表示されます。

49.2 フォルダーマネージャー

[ファイルマネージャー]を開き、[電話ストレージ]をタップして、フォルダー内の階層ビューでファイルを管理します。

Color OS は、アプリによってファイルが作成されたかどうか、およびファイルの種類を自動的に識別します。フォルダーの属性は、ファイル名の右側にマークされます。

たとえば、「録音」フォルダは、「録音」アプリによって録音されたオーディオファイルがある場所に「録音」をマークします。



49.3 ファイルをリモート管理する

[ファイルのリモート管理]を使用すると、データケーブルを使用せずに電話でファイルを簡単に表示および管理できます。

[ファイルマネージャー]を開いた後、メインインターフェイスの右上にあるコンピューターアイコンをタップします。

二つの転送デバイスは、同じワイヤレスネットワークに接続することになっています。その後、[サービスを開始]をタップします。コンピューターにFTPアドレスを入力したら、ユーザー名と確認コードを入力して、電話をコンピューターに接続します。

49.4 プライベートに設定

ファイルをプライベートとして設定できます。プライベートファイルはファイルマネージャーに表示されません。表示するには[プライベートセーフ]に移動する必要があります。

長押ししてファイルを選択します。 [詳細]> [非公開に設定]をタップします。

プライベートに安全にアクセスするには、上部の[ファイルマネージャー]を押したままにするか、プライベートセーフへのショートカットをデスクトップに追加して後でアクセスできます。

プライベートセーフを初めて使用する前に、プライバシーパスコードを設定する必要があります。

[設定] > [指紋、顔およびパスコード] > [プライバシーパスコード] に移動します。

50. フォンマネージャー

[フォンマネージャー]は、セキュリティおよび最適化センターであり、ウイルススキャン、ストレージのクリーンアップ、プライバシー権限などの便利なツールを提供します。

50.1 調査と最適化

[フォンマネージャー]と入力すると、システムは自動的に全体的な操作ステータスを検出してスコアリングします。

スコアの下部にある[最適化する]をタップして、システムを最適化します。



50.2 ストレージをクリア

[ストレージのクリーンアップ]は、電話のストレージをクリーンアップするための効率的かつ迅速な方法です。

[設定] > [その他の設定] > [ストレージ] > [ストレージをクリーンアップ] に移動します。



システムはファイルタイプを自動的に分析し、アプリキャッシュ、広告キャッシュ、インストールパッケージを分類し、システム最適化のために不要なものをアンインストールします。

50.3 プライバシー許可

[プライバシー権限]をタップして、各アプリの権限を表示および管理します。たとえば、一部のアプリでは[カメラを使用]へのアクセスや QR コードのスキャンが必要です。

アプリのアクセス許可を適切に制御することで、電力消費を最適化し、プライバシーの漏えいや経済的損失を防ぐことができます。

50.4 ウイルススキャン

[ウイルススキャン]をタップして自動ウイルススキャンを開始し、疑わしい悪意のあるアプリとファイルを検出します。見つかった場合は、下のアイコンをタップして、悪意のあるアプリとファイルを削除します。

[フォンマネージャー] > [設定] > [ウイルススキャンエンジン] に移動します。別のウイルス対策ソフトウェアを選択して、ウイルスをスキャンできます。



50.5 入金取引保護

支払環境チェック

[入金取引保護]をタップして、自動システムセキュリティチェックを開始します。たとえば、支払い環境チェックは、システムが最新のセキュリティパッチで更新されているかどうか

か、現在のネットワーク接続が信頼できるかどうか、悪意のあるアプリケーションがあるかどうかなどを識別します。安全な支払い環境がある場合にのみ、個人資産の支払いまたは管理を行ってください。

入金取引保護で保護されたアプリ

[支払い保護]は、モバイル決済、インターネットバンキング、株式、その他のアプリを保護し、サードパーティアプリが携帯電話の安全ステータスを検出することを防ぎます。これにより、支払いプロセスがプライベートになり、個人の財産が保護されます。

テスト

[ルーチンテスト]は、潜在的なセキュリティリスクとソフトウェアとハードウェアの両方の故障を検出する方法として、携帯電話の安全性検査センターに相当します。

テストを実行する

- テストを実行するため[コメントチェック]> [今すぐ検出]をタップします。
- 検出中に、いくつかの項目をスキップすることを選択できます。
- テスト後、電話機の現在のハードウェアとソフトウェアが正常に機能しているかどうかを示すテストレポートが生成されます。



検出記録

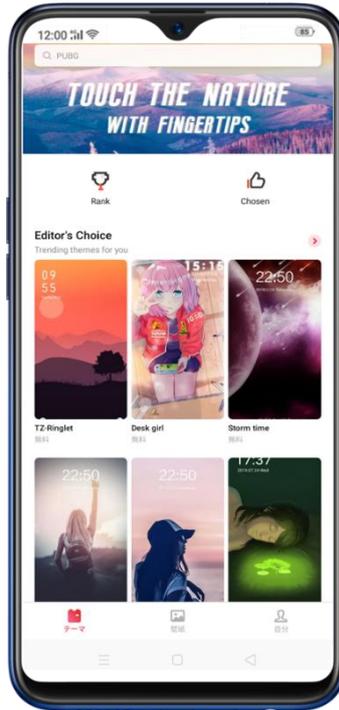
[記録]をタップして、前のテストレポートを表示します。

51. テーマストア

[テーマストア]では、携帯電話をカスタマイズする方法として、テーマ、壁紙、着信音をダウンロードして変更できます。

51.1 リソースの購入/ダウンロード

上部の検索ボックスでテーマ名、スタイル、色、デザイナーを検索できます。それ以外の場合は、ストアで利用可能なアイテムを表示できます。



51.2 テーマを設定する

[テーマストア] > [自分] > [マイテーマ] に移動して現在持っているテーマを見ます。

テーマは[システムテーマ]と[ダウンロードされたテーマ]に分かれています。

[テーマ]のフルセットには、ロック画面、インターフェイス、ホーム画面の壁紙、アイコンなど、さまざまな要素が含まれます。一部の要素を単に変更する場合は、テーマを入力し、[テーマの適用先]を選択します。



51.3 壁紙を設定

[テーマストア] > [自分] > [マイ壁紙] に移動して現在持っている壁紙を見ます。

テーマは[システムの壁紙]と[ダウンロードされた壁紙]に分かれています。

[適用]をタップして、壁紙を[ロック画面用の壁紙として設定する]または[ホーム画面用の壁紙として設定する]に設定するか、両方を設定します。

[写真]の画像を壁紙として設定することもできます。

[写真] または [ファイルマネージャー] に移動して画像を選択し、[詳細]をタップして壁紙として設定します。



52. 音楽

[音楽]は、Color OS に組み込まれた音楽再生アプリです。それは芸術的なインターフェースと非常に低いバッテリー消費を持っています。音楽をより楽しむために、ローカルの音楽ファイルを管理するのに適しています。

52.1 音楽を管理する

- 音楽を追加する

[音楽]は、お使いの携帯電話のローカル曲を自動的にスキャンして追加します。右上の[ローカル曲をスキャン]をタップして、音楽をスキャンして追加することもできます。



- **並べ替えを管理する**

右上にある **☰** をタップして、[並び順の選択]をタップして[アルファベット順に表示]、[追加された時間順に表示]または[フォルダごとに表示]を有効にします。

- **曲の管理**

[プレイリストに追加]、[曲を送信]、[着信音に設定]、[詳細を表示]などに **☰** をタップして、各曲を管理できます。

- **曲を見る**

ローカル曲は[トラック]、[アーティスト]、[アルバム]または[プレイリスト]のカテゴリに表示されます。

- **新しいプレイリスト**

プレイリストの形式で特定のテーマの下で曲を整理することもできます。

[プレイリスト] > [新しいプレイリスト] に移動して、[楽曲を追加]をタップしてバッチで曲を選択するか、1 曲を選択して[プレイリストに追加]をタップします。

52.2 音楽を再生する

再生バーは、[音楽]のメインインターフェイスの下部にあります。

右側には、[一時停止]、[次へ]、[プレイリスト]などの3つのボタンがあります。再生バーをタップして、フルスクリーンの音楽再生インターフェイスに入ります。

全画面インターフェイスで、左または右にスワイプして、曲のカバーまたは歌詞のインターフェイスに切り替えます。[プレイリスト]、[Dolby Atmos]、[プレイモード]および[曲の管理]の4つのボタンがあります。

- Dolby Atmos を使用すると、さまざまな設定でサウンドエフェクトを選択できるため、携帯電話で音楽を聴くときの感覚を高めることができます。
- 再生モード：[シャッフル]、[通常]、[シングルループ]の3つの再生モードを切り替えることができます。



53. Music Party

[Music Party]では、複数のデバイスを同時に使用して音楽を再生できます。

53.1 パーティの作成

1. [Music Party] >[パーティーを作成]を押します。
2. [パーソナルホットスポット経由で接続]または[Wi-Fi 経由で接続]から接続モードを選択し、[次へ]をタップします。

3. QRコードを受信すると、QRコードをスキャンするだけで友人がパーティーに参加できます。[完了]をタップしてペアリングを完了します。
4. [曲を追加]をタップして、端末から曲を選択します。
5. 右上の **...** をタップしてパーティーQRコードを表示し、プレイリストを管理するか、パーティーモードを終了します。
6. **🔄** をタップして、パーティーモードに参加したデバイスを表示します。





53.2 パーティーに参加する

ミュージックパーティーに参加したい場合は、[Music Party]を押して、[パーティーに参加]をタップし、QRコードをスキャンしてパーティーに参加します。パーティーを終了するには、右上の **...** をタップします。

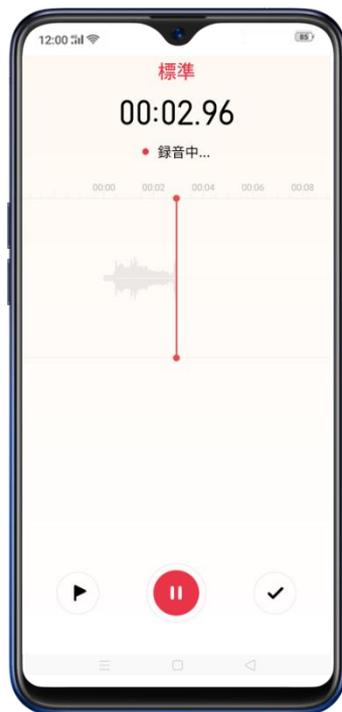
54. レコーダー

内蔵マイクを使用して、毎日の会話、講義、インタビュー、通話など、さまざまな音声を録音できます。

54.1 標準録音

レコーダーのメインインターフェイスの下部にある赤い点をタップします。

記録中に他のアプリに切り替えると、記録はバックグラウンドで続行されます。[レコーダー]に戻るには、画面上部の赤いバーをタップするか、下にスライドして通知センターを開き、進行中の録音タスクをタップします。



54.2 ミーティング/インタビュー録音

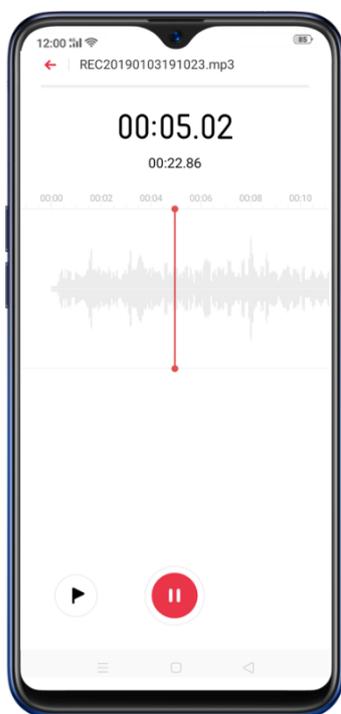
[ミーティング録音]または[インタビュー録音]モードで録音することもできます。これらのモードは、より良い録音結果を作成するために、特別な使用シナリオに最適化されています。

- ミーティング録音：複数の参加者がいる会議に適しています。強化されたボーカル録音エフェクトは、人々の声をきれいに録音するために使用できます。

- インタビュー録音：会話のシナリオに適しています。電話の上部をインタビュアーに向け、下部をインタビューイに向けて、両端のマイクを使用して会話を録音します。

54.3 オーディオマネージャー

- 録音された音声は[ファイルマネージャー]>[オーディオ]に保存されます。録音のデフォルト名は[REC +録音終了時間]です。
- オーディオファイルを長押しすると、共有、名前変更、切り取りなどができます。



54.4 通話の録音

通話を録音することができ、音声ファイルが端末に保存されます。

- 通話中に  タップして録音を開始します。 .
- 自動録音：[設定]> [システムアプリ]> [電話]> [通話の録音]に移動します。特定の番号の発信元、すべての不明な番号、またはすべての通話からの通話を自動的に録音するように設定できます。
- [レコーダー]の[通話]をタップして、通話録音ファイルのリストを表示します。

54.5 マーク録音

- 録音の名前をタップして、波形と進行状況を含む詳細な再生インターフェイスに入ります。
- 再生/一時停止の左側にある[フラグ]をタップして、重要な時点をマークします。
- マークされた録音のデフォルト名は、[マーク+番号]として設定されます。マークの名前を変更するには、右側のアイコンをタップします。

55. 画面録画

Color OS には、ビデオ、ゲームグラフィック、操作手順を記録できる画面録画ツールがあり、ソーシャルメディアで友人と共有できます。

55.1 画面録画を開始

コントロールセンターから

- 上部の通知バーから下にスライドして、コントロールセンターを開きます。
- 右上の  をタップします。
-  をタップすると、3秒以内に録音が自動的に開始されます。
-  をタップして通知バーまでドラッグすると、画面録画に簡単にアクセスできます。

スマートサイドバーのエントリーで画面録画を開始する

1. [設定]> [便利機能]> [スマートサイドバー]に移動します。
2. スマートサイドバーをスワイプし、[画面記録]をタップして画面の録画を開始します。

ビデオファイルが最大サイズの 5GB に達すると、画面録画は自動的に停止し、保存されます。一方、画面をロックしたり、電話をかけたり、電話をシャットダウンしたりすると、画面録画も終了します。録音は MP4 形式で[写真]に保存されます。

55.2 画面録画設定

[設定]> [システムアプリ]> [画面録画]に移動します。

- 音声録音を許可：録音を許可すると、画面録画中の音声ビデオに録音されます。
録音を使用する前に、録音を有効にするには、プライバシーと利用規約を読んで同意する必要があります。
- ビデオの解像度：ビデオの解像度を 480P と 720P で切り替えることができます。ビデオの解像度を 480P に設定すると、ファイルは小さくなりますが、画質は低下します。

- 画面タップで録画：端末の操作方法をわかりやすく説明する方法として、画面のヒントが記録されて詳細な操作が表示されます。
 - フロントカメラ：顔が録画され、小さな円の形で画面に表示されます。これは、ゲームのプレイをライブ配信する人に適しています。
-

56. 片手モード

片手モードを有効にすると、片手操作に合わせて画面を拡大できます。片手モードでは、特に重いものを運ぶ必要がある場合や公共の乗り物に乗る必要がある場合に、片手でテキストを入力できます。

- 画面を下にスライドして[通知センター]を開き、をタップしてすべてのアイコンを開きます。
- をタップして片手モードを有効にします。

片手モードがオンになったら、両側のボタンをタップして、画面を左下または右下近くに切り替えます。画面の上部にあるボタンをタップして、片手モードを終了します。

57. スマートドライビング

57.1 スマートドライビング

[スマートドライビング]は、運転中に着信やメッセージをより簡単にピックアップするのに役立ち、不注意を減らすことができます。

- コントロールセンターに[スマートドライビング]を追加し、運転モードを有効/無効にします。
- [設定]> [スマートサービス]> [スマートドライビング]に移動します。
- [設定]> [スマートサービス]> [スマートドライビング]> [Bluetooth カーキットに接続すると自動でオンにする]に移動します。以前にスマートフォンに接続されていた Bluetooth カーキットは、スマートドライビングをオンにすると自動的に認識されます。運転していない場合は、通知バーまたは設定で手動でオフにすることができます。

アプリ内の着信とビデオ通話をブロック

運転モードがオンの場合、ソーシャルネットワークとメッセージャーからの音声とビデオ通話はブロックされます。

バナー通知をブロック

[バナー通知をブロックする]がオンになっている場合、通知は無音になり、バナー通知はホーム画面に表示されなくなります。ただし、目覚まし時計、タイマー、およびその他の機能のアラームは引き続き表示されます。

運転を妨げない

[ライディングモード]がオンの場合、着信以外はすべてデフォルトでミュートされます。

[設定]> [スマートサービス]> [スマートドライビング]> [運転を妨げない]に移動します。

以下の着信を許可する

[すべて辞退]、[すべての人から]、[連絡先からのみ]、[お気に入りの連絡先からのみ]など、通話を許可する相手をカスタマイズできます。

繰り返し着信の着信音

[繰り返し着信の着信音]機能をオンにして、3分以内に同じ番号から2度の着信があった時は通知します。

着信拒否後の自動 SMS 返信

[着信拒否後に SMS 自動返信] がオンになっている場合、システムは、着信を拒否した後に発信者に SMS で自動的に応答します。返信テキストの内容をカスタマイズすることもできます。



58. データ移行

端末のクローンを作成すると、古い端末に保存されているすべてのデータ（設定、写真、連絡先、アプリなど）を簡単なタップで新しい端末に転送できます。



Android 端末からインポートする

古い端末にはデータ移行アプリをインストールする必要があります。両方の端末が十分に充電されていることに注意してください。古い端末がデータ移行アプリをインストールしていない場合は、<https://i.clonephone.ColorOS.com/download> をタップしてインストールします。



- プロンプトとして[これは新しい端末です]または[これは古い端末です]を選択した後、古い端末でデータ移行アプリを使用し、新しい端末で QR コードをスキャンします。
- ペアリングされると、端末はパーソナルホットスポットを介して選択したデータを自動的に転送します。

iPhone からインポートする

iPhone からデータをインポートするには、まず、データを iCloud に同期する必要があります。データ移行アプリで[iPhone からインポート]をタップし、iPhone の iCloud アカウントにログインしてデータをインポートします。

スマートアシスタント

59. スマートコンビニエンスサービス

スマートアシスタントは、ホーム画面から最も遠い画面に表示され、クイック機能、旅程管理、気象情報などのスマートな利便性サービスを提供します。

[設定]> [スマートサービス] > [スマートアシスタント]に移動します。

59.1 検索

[検索]は、ご使用のデバイスでアプリ、ゲーム、クイックアプリなどをすばやく見つけるのに役立ちます。画面を右にスワイプして[スマートコンビニエンスサービス]に移動します。

上部の [検索] をタップして必要なものを検索し、画面右上の [終了] をタップして検索を終了します。

59.2 永続的なサービス

永続的なサービスは、永続的なスマートアシスタントで構成され、あなたは、これらの機能を表示し、使用することができます。たとえば、ステップトラッカー、写真、お気に入りの連絡先などです。スマート アシスタントの永続的なサービスは、特定のシナリオでのみ表示されます。

- ステップトラッカー

[ステップトラッカー]は、その日の歩数と移動距離が表示されます。

- お気に入りの連絡先

お気に入りの連絡先のワンタップ発信ができます。

- 写真

最新の写真を素早く表示できます。

59.3 クイック機能

[スキャン DOC]、[写真翻訳]、[スキャンカード]など、頻繁に使用するアプリをワンタップで開きます。クイック機能の画面右上にある **+** をタップして、クイック機能のオン/オフを切り替えたり、使用習慣に応じて機能を追加/削除したりできます。

59.4 スマート アシスタント カードの管理

[スマートコンビニエンスサービス]に移動し、画面右上にある **+** をタップしてスマートアシスタントカードを管理します。

[自分] をタップして、シーンスmartサービスと永続的なサービスを追加します。

また、[推奨]、[ライフ]、[便利]に従って異なるカードを追加することもできます。

あなたの撮影を優れたものにする

60. 最高の写真を撮る方法を学びます

カメラを開き、美しくプロフェッショナルな撮影を開始します。Color OS 6 では、キャプチャタイマー、HDR、ポートレートモード、夜景モード、タイムラプス撮影を適用できるため、

撮影をより素晴らしいものにすることができます。

61. 写真撮影

61.1 明るさ調整

カメラを開きます。フレーム内の任意の場所をタップして、ピント合わせを行います。フォーカスエリアをカスタマイズして、画面をタップした場所に変更できます。フォーカスが完了したら、画面を長押ししてから、上下にスライドして明るさを調整します。

61.2 ズームインまたはズームアウト

 ボタンをタップしてオブジェクトをフォーカスできます。ボタンを切り替えるとオブジェクトが拡大され、もう一度切り替えると逆になります。画面をピンチイン/アウトすることでズームイン/ズームアウトすることもできます。

61.3 フラッシュのオン/オフ

フラッシュをオン/オフにするには、フラッシュライトボタンをタップします。ボタンは、[オフ]、[オン]、[自動]、[フィルライト]など、さまざまな用途に設定できます。[自動]に設定すると、端末は自動的に明るさの状態を検出し、フラッシュが必要かどうかを判断しま

す。[フィルライト]に設定すると、フラッシュライトが点灯し、撮影用の照明が追加されます。夜間や薄暗い環境の下では、フラッシュを [オン] に設定することをお勧めします。

62. ダズルカラーモード

ダズルカラーモードをオンにすると、カメラは鮮やかで明るい色の強調を設定し、写真の色がより印象的になります。ダズルカラーモードは、単に彩度を調整したり、フィルタを追加するようなものではなく、写真がどの写真モードで撮影されたかを識別した後、色を最適化するためにすべてのピクセルを磨きます。画面上部の  ボタンをタップしてオンにします。

63. HDR

HDR は、ハイ ダイナミック レンジ イメージングと呼ばれます。HDR をオンにすると、写真のダイナミックな輝度が再現され、より多くのディスプレイコントラストが得られ、人間の目が見るものに近くなります。HDR をタップすると、[オン]、[オフ]、または [自動] に設定できます。

64. フィルタで写真を撮る

写真を撮影しながらフィルタを追加し、さまざまな視覚効果を調整することができます。画面の上部のをタップして、使用したいフィルタを選択します。リアルタイムで表示できるように、左または右にスワイプしてフィルタを変更します。写真を編集する方法として使用するフィルタを決定した直後に、写真を撮影できます。

65. ポートレートモード

ポートレートモードで写真を撮影し、専門家のように、ポートレート写真をより自然にします。ポートレートモードに切り替えます。画面左上のボタンをタップし、ポートレートモード内の5つの異なるスタイルから選択します。また、ポートレートモードでセルフ撮影することもできます。[カメラ]を開き、ポートレートモードを入力し、前面カメラボタンをタップします。ポートレートモードでセルフ撮影している場合は、背景をぼかすことで顔をより集中させることもできます。

66. 写真を撮るためのジェスチャー

ジェスチャーコントロールを使用すると、長距離のセルフィーやグループ写真をハンドジェスチャーで簡単に撮影できます。電話に余分なタッチは必要ありません。あなたは、特定のハンドジェスチャーをポーズすることで、撮影が行われます。

カメラの設定に移動し、[ジェスチャーで写真を撮る]をタップして、ハンドジェスチャーに基づく自動撮影を有効にします。この機能を初めて使用する場合は、画面上の指示に従ってジェスチャーコントロールを終了します。カメラに3秒間向き手を上げると、カメラは自動で撮影を始めます。

67. AI ビューティー

写真の顔の容姿に合わせて、AI 対応の美化の8つのカテゴリを加えます。画面右下のをタップすると、ビューティーモードに入ります。ビューティーモードでは顔をエアブラシで洗ったり、目を大きくしたり、顔を細くしたり、彫り込んだり、タッチアップを追加したりできます。カメラのボタンのスライダーをドラッグして、ビューティーモードのレベルを調整します。

68. パノラマ写真を撮る

広角からの風景を撮影できない場合は、写真を撮影するときにパノラマモードを活用してください。

パノラマ写真に背面カメラを使用する

- カメラを開き、左下のをタップして[パノラマ]を選択します。
- シャッターボタンをタップし、矢印を中心線上に保ちながら、矢印の方向にゆっくり動かします。撮影を終了するには、もう一度ボタンをタップします。
- 代わりに他の方向に動かすには、まず矢印をタップします。
- 高層ビルの写真を撮るときは、矢印の方向にゆっくりと動かして、携帯電話を横向きに回転させます。

パノラマ写真に前面カメラを使用する

前面カメラを使用して、携帯電話を左右に動かしてパノラマ写真を撮ることもできます。

パノラマ写真のヒント

- パノラマで許可されている限り、最も遠い場所からパノラマ写真を撮ることができます。シャッターボタンをタップして、撮影を停止することもできます。
- カメラができる限り多くの詳細をキャプチャし、焦点が合っていることを確認するために、電話をゆっくり動かすことを忘れないでください。これにより、写真のぼけも少なくなります。
- 撮影中にカメラを上下に動かさないでください。上下に移動すると、写真が不均一に形成されることがあります。

69. ウルトラナイトモード

ウルトラナイトモードでは、カメラは AI で強化されたアルゴリズム操作を使用して、異なる 4~5 枚の連続した写真を撮り、写真を組み合わせてより鮮明でより明るい写真を撮影します。

内蔵の A.I.ウルトラ・クリアエンジンは、他の 800 のシーンの組み合わせで、21 のカテゴリのシーン要素を識別できます。ウルトラナイトモードで写真を撮影している間、カメラは最適な撮影ソリューションを認識し、さまざまな照明条件下で色の表現力を強化する方法として、全体的な色の最適化に基づいてカラーキャストを再構築します。

OPPO A5 2020 ハンドヘルドモードでは、明るさと暗さが異なる 3~8 枚の写真を合成して、夜の写真を合成します。スタンドモードでは、合成用に明るさと暗さの異なる最大 17 枚の写真をサポートでき、画質が大幅に向上します。

OPPO A5 2020 5x ズームは、夜間の暗い場所でも写真をブーストします。より安定した撮影体験を可能にし、夜間でもより多くの光を取り込み、写真をより鮮やかで明るくします。

ダイナミックナイトモードでの写真撮影の高いパフォーマンスに加えて、OPPO A5 2020 10x Zoom は、夜間に撮影するときにポートレートを上げ、撮影時間を 1~2 秒に短縮します。

注：ウルトラナイトモードで写真を撮っている間は、携帯電話を振らず安定させてください。

カメラを開き、左下のをタップして[夜]を選択します（ウルトラナイトモードは一部のOPPO 端末でのみ利用可能になりました）。

70. エキスパートモード

エキスパートモードでは、より正確な設定でよりプロフェッショナルな写真を撮影できます。

カメラを開き、左下のをタップして、[エキスパート]を選択します。

露出、ホワイトバランス、露出補正、フォーカスなどを調整できます。調整したいものをタップし、スライダーをドラッグして各パラメーターの設定を変更します。

露出：ISO とシャッタースピードの2つのパラメーターを調整できます。ISO が低いほど、写真は滑らかになります。ISO が高いほど、ランダムな背景ノイズが大きくなり、画質が低下します。また、シャッター速度は、センサーが光を取り込む時間を決定します。走っている子どもなどの動く物体の写真を撮る場合は、シャッター速度を上げる必要があります。

ホワイトバランス：ホワイトバランスは色温度に密接に関連しています。さまざまな照明条件の下で、さまざまなカラーキャストを作成できます。たとえば、蛍光灯の光源の下でわずかに青く、白熱灯の光源の下で黄色になります。リアルなカラーキャストを表現するために、ホワイトバランスを調整すると、色温度がより冷たいまたは暖かいトーンに変化する可能性があります。

フォーカス：フォーカスを調整して写真をよりシャープにします。背景がぼやけたオブジェクトに焦点を合わせるか、オブジェクトがぼやけた背景に焦点を合わせるかを選択します。

露出補正：露出補正がオンになると、カメラは露出補正に適したパラメーターを自動的に表示し、写真を明るくしたり暗くしたりします。

71. 透かし

写真に透かしを追加できます。透かしは[SHOT ON A5 2020]として読み取られます。写真の著者を追加することもできます。著者の名前をアップロードすると、すべての写真に著者の透かしが追加されることに注意してください。

カメラを開き、右上のをタップして、写真に透かしまたは著者名を追加します。



72. カメラ設定

カメラを開き、右上のをタップしてカメラ設定をカスタマイズします。

- アスペクト比：画面サイズをデフォルトの4：3、スクエア1：1、フルスクリーン、および4：3 ウルトラ HD（4800万ピクセル）に設定します。
- タイマー：タイマーを3秒または10秒に設定すると、カメラが撮影を開始します。
- 画面をタッチして写真を撮る：画面の任意の場所をタッチして、写真の撮影を開始します。

- 音量ボタン：音量ボタンをシャッターリリースまたはズームコントロールとして機能するように設定します。
 - グリッド：グリッド線を表示して、カメラが水平になるようにします。
 - 場所：写真に位置情報をタグ付けします。
 - セルフイーを反転：セルフイーは実際に撮影した写真が鏡に映ったように見える場合があります。セルフイーを反転をオンにして、鏡に映ったように見えるセルフイー画像を反転します。
-

73. AI シーン認識

カメラは、スマートな内蔵センサーを使用してさまざまな場所を識別できます。

[設定]> [カメラ]> [AI シーン認識]に移動します。

74. ビデオを撮影する

録画ボタンをタップして、ビデオの撮影を開始します。録画を停止するには、もう一度タップします。[写真]をタップして、写真撮影モードに戻ります。

デフォルトでは、ビデオは 30 fps（1 秒あたりのフレーム数）で録画します。モデルに応じて、他のフレームレートとビデオ解像度設定を選択できます。

フレームレートが速く、解像度が高いほど、生成されるビデオファイルは大きくなります。

ビデオ画質は、4K / 1080p / 720p から切り替えることができます。

注：いくつかのモデルのみでビデオ画質を設定できます。

カメラを開き、端末の下部にあるスライダーを下にドラッグして、ビデオ録画に切り替えます。

ビデオの撮影中に写真を撮る：ビデオの録画中に画面の左下にあるシャッターボタンをタップして写真として保存することもできます。これにより、撮影が中断されることはありません。

75.スローモーションビデオ

スローモーションは、通常のアクションまたは動きで風景または物体を記録し、非常に低速で再生するビデオに変換します。スローモーションビデオの解像度比を 720P または 1080P にカスタマイズできます。解像度比が高いほど、ビデオファイルが占める容量が大きくなります。

カメラを開き、左下の  ボタンをタップして[スローモーション]を選択します。

76. タイムラプスビデオ

タイムラプスビデオは、変化の遅い状態の風景または物体を記録し、それを高速で再生するビデオに変換します。タイムラプスモードでは、ビデオの長さに関係なく、10 対 1 の比率に基づいて短い時間に圧縮されます。

日没、交通の流れ、または一定の期間にわたるその他の体験を撮影したい場合は、端末を安定した安全な場所に置いてください。

カメラを開き、左下のをタップして、[タイムラプス]を選択します。

注：すべての OPPO 端末でタイムラプスビデオをサポートしているわけではありません。

77. ビデオ編集

ビデオの撮影が終了したら、端末内でさまざまな編集を直接操作できます。

ビデオの下部にある[編集]をタップして、編集モードに入ります。

77.1 ビデオをトリミングする

フレームビューアーのいずれかの端をドラッグして、不要な部分をカットするか、ビデオの長さを短くします。

77.2 速度変更

ビデオの再生速度を選択します。0.25X、0.5X、1X、1.5X、および2Xを含む5つの異なる速度があります。2Xの速度を適用すると、タイムラプスモーション中に0.25Xの速度でスローモーションでビデオを再生できます。

テーマとフィルターを追加

ビデオのトリミングと速度の変更が完了したら、[次へ]をタップして、テーマとフィルターを追加します。

サウンドトラックを追加

ビデオをよりダイナミックにするために、ローカル音楽とシステム音楽の両方からサウンドトラックを追加することもできます。

特殊効果を追加

Color OS 6は、クローズアップとパルセーションなど、ビデオをより強調するために2種類の特殊効果を提供します。

- クローズアップ：より詳細な撮影のために、ビデオフレームがズームインされます。
- パルセーション：規則的な反復運動のビート。

テキストを追加

ビデオのさまざまなフレームにマークまたは字幕を追加できます。

透かしを追加

ビデオを撮影した場所と日付の透かしを追加して、ビデオの左下に表示します。編集後、[完了]をタップしてビデオを保存します。

78. 写真アプリ

写真アプリは、すべての写真とビデオを保存する場所です。このアプリは、[写真]、[アルバム]、[メモリー]の3つに分類されます。

78.1 写真

すべての写真とビデオは撮影日時の順に表示されます。

写真を見る

2本の指で画面をつまむと、年または月のタイムラインの写真を見ることができます。写真を全画面表示するには、サムネイルをタップします

画面をピンチしてズームインまたはズームアウトで、写真の詳細を表示することもできます。写真を閲覧するには、左または右にスワイプします。

その他のオプションについては、写真をタップしてください：

- 送信：他のユーザーに写真を送信します。
- よく使う項目：タップして写真をお気に入りとして設定し、お気に入りのアルバムに保存します。
- 編集：タップして写真を編集します。

- 削除：タップして写真を削除します。
- その他：写真を壁紙として設定したり、連絡先にアバターとして割り当てたり、プライベートまたはパブリックにしたり、詳細を表示したりすることもできます。



写真の共有

友達に写真を送信する場合は、左下  をタップします。 複数の写真やビデオを送信する場合は、サムネイルビューでそれらを選択し、左下  をタップします。



選択した後、友達に送信する以外に次のこともできます。

- プライベートとして設定する
- アルバムに追加する
- コラージュ
- 削除

78.2 アルバム

[アルバム]は、写真、スクリーンショット、スマートアルバムなど、すべての写真とビデオを保存および整理します。

アルバムをみる

Color OS 6 は、写真を多くのアルバムに整理して、写真の検索と表示を改善します。

- カメラ：端末のカメラで撮影されたすべての写真とビデオ
- お気に入り：お気に入りとして設定したすべての写真とビデオ
- ビデオ：端末のカメラで撮影されたすべてのビデオ
- スクリーンショット：端末内のすべてのスクリーンショット
- 過去 30 日間：過去 30 日間に撮影されたすべての写真とビデオ

さらに、Color OS 6 は、人と場所に関する写真とビデオを分類するスマートアルバムも提供します。特定の人や場所の写真やビデオを見ることができます。

新しいアルバムを作成する

Color OS 6 で作成されたアルバムとは別に、新しいアルバムを作成できます。たとえば、[個人アルバム]という名前の写真を保存する新しいアルバムを作成します。

[写真]> [アルバム]に移動し、右上の  をタップし、新しいアルバムの名前を入力して、[保存]をタップします。

保存すると、アルバムに転送できる写真のカテゴリが表示されます。画像を選択するか、[すべて選択]をタップしてから[保存]をタップします。

78.3 メモリー

メモリーは、写真やビデオのテーマコレクションがスキャンされ、撮影された日時と場所に基づいて自動的に収集される場所です。

サムネイルをタップしてメモリを入力し、再生をタップします。Color OS 6 は、音楽や視覚効果で編集された映画のようなビデオを自動的に再生します。



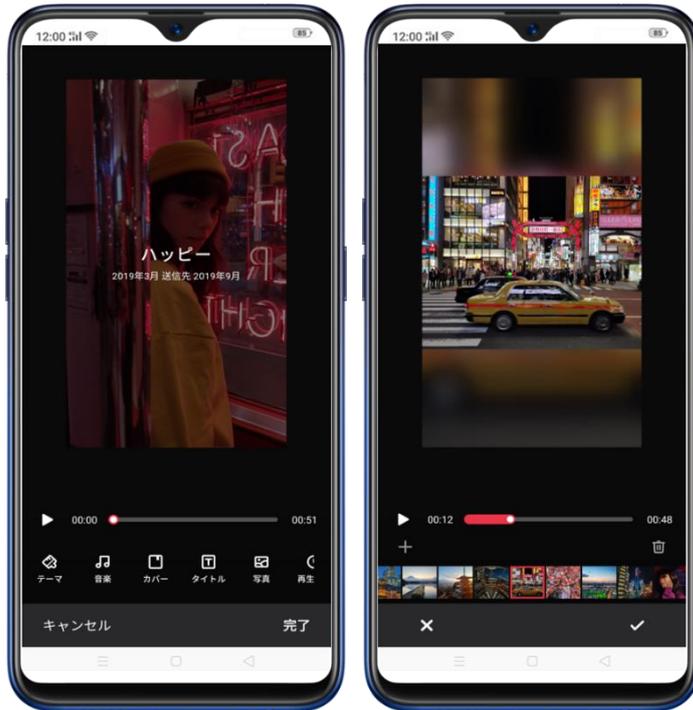
メモリーアルバムを作成

独自のメモリーアルバムを作成できます。

[写真]>[メモリー]に移動し、右上の **+** をタップしてメモリーアルバムを作成し、メモリーアルバムの名前を入力して、20 枚以上の写真を選択します。

メモリーアルバムをカスタマイズ

メモリービデオを編集または洗練することもできます。 [再生]をタップし、右上の[編集]をタップして編集を開始します。



テーマ：10のテーマからお気に入りを選択します。各テーマは異なるバックグラウンドミュージックとディスプレイに一致します。

音楽：内蔵ストレージから音楽を追加するか、ローカルファイルをアップロードします。

タイトル画像：メモリービデオからお気に入りのタイトル画像のいずれかを選択します。

タイトル：メモリービデオのタイトルを編集します。

写真：写真を選択して、表示する時間を設定します。また、メモリアルバムのテーマに完全に適合しないと思われる場合は、右下の[削除]をタップして削除することもできます。[X]をタップして、バッチで写真を削除します。

期間：ビデオの期間をカスタマイズします。最大期間は48秒です。

78.4 写真を検索

Color OS 6 では、スマート検索機能を利用して写真を検索できます。

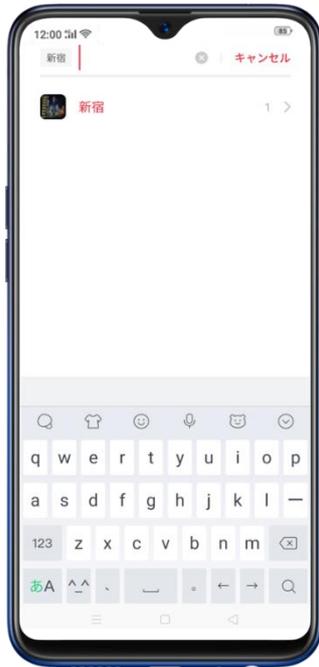
写真アプリで、上部の検索バーをタップして写真の検索を開始します。

データ、イベント/場所、および人物によって、最新として分類された写真を見つけることができます。

時間、場所、人などのキーワードで検索して、結果をすばやく見つけることもできます。た

例えば、[風景]を検索して、旅行中に撮影した写真を表示します。





ゲームエクスペリエンス

79. ゲームスペース

OPPO 端末は、ゲーム愛好家向けの専用アプリケーションであるゲームスペースを提供します。1 か所に集められたゲームが端末に自動的にインストールされるため、ゲームアプリケーションを管理するのに便利です。また、パフォーマンスモード、注意散漫モード、ゲーム

アクセラレーションなどの機能を提供して、最高品質のゲームエクスペリエンスを提供します。



ゲームスペースはゲームに入ると自動的にゲームモードを起動します。端末はゲームシナリオに従って CPU / GPU / ストレージ / ネットワーク周波数を賢く調整し、いつでもゲームをスムーズに実行して消費電力を削減します。

79.1 ホーム画面でゲームアイコンを非表示

ゲームのアイコンがホーム画面のどこにでもある場合、検索するのは不便です。[ホーム画面のゲームアイコンを非表示]は、ホーム画面を整理整頓します。

[設定]> [ゲームスペース]に移動し、[待受画面のゲームアイコンを隠す]を有効にすると、ゲームのゲームアイコンがホーム画面に表示されなくなります。

注：ゲームアイコンは元の表示に戻りませんが、ホーム画面の最後のページに表示されます。



79.2 ゲームモード設定

ゲームスペースでは、3種類のパフォーマンスモードと、注意散漫モードを選択できます。

メニューを開くには、左または右のアイコンをタップします。

中央には、バッテリー残量と現在のネットワーク遅延を示すインジケーターがあります。メ

ニューを下から上にスワイプして、新しい機能をさらにロードします。

- **パターン調整**

競合モードは、ゲームアプリのパフォーマンス、フレームレート、タッチ応答を改善し、ゲーム体験をさらに向上させます。ただし、消費電力が増加するという落とし穴があります。

したがって、大規模な競争力のあるゲームにはパターン調整が推奨されます。

バランスモードは、パフォーマンスと消費電力のバランスをとります。これは、ほとんどの軽いゲームに適しています。

低消費電力モードではゲームの品質が低下しますが、バッテリーの使用量が長くなります。

これは、低バッテリーの端末に推奨されます。



- ネットワークアクセラレーション

[デュアルチャンネルネットワークアクセラレーション]を有効にすると、Wi-Fi とセルラーデータが同時に使用されるときにネットワーク速度が賢く向上します。追加のデータ消費が発生する可能性があることに注意してください。



- **シングル SIM モードでの待機時間の短縮**

端末がデュアル SIM モードのときに、[シングル SIM モードで待ち時間を短縮する]をオンにできます。[シングル SIM モードで待ち時間を短縮する]がオンになっている場合、システムは、セルラーネットワークの品質を向上させるために、サイレントステータスでセカンダリ SIM を無効にします。重要な通話やメッセージを見逃す可能性があるため、モードをオンにする場合は注意してください。

- **明るさロック**

この機能は、今の携帯電話の画面の明るさを維持でき、ゲームのプレイ中に画面が明るすぎたり暗すぎたりする場合に備えて、光センサーに応じて画面の明るさを調整しません。

79.3 ゲームアシスタント

ゲームをプレイしている間、ゲームアシスタントを使用して左右の手の姿勢を使用できます。ユーザーが画面キャプチャ、録画、ハングアップ、その他の関連機能を直接有効にできる小さなウィンドウに表示されます。



- **スイッチの切り替え**

[設定]に移動し、[ゲームスペース]をタップして、[ゲームアシスタント]というタイトルのボタンをオンにします。ツールバーが画面の横に表示されます。



- **シールドバナー通知**

ゲーム中にプッシュまたは通知メッセージを受け取りたくない場合は、[サイレント]を有効に切り替えることができます。



- **バナー通知で電話に出る**

横向きでゲームをプレイすると、着信がバナー通知として表示され、着信に応答または拒否でき、ゲームは一時停止または停止されません。

- **着信を拒否する**

ゲーム中に着信によって中断されたくない場合は、[着信拒否]をオンにすることができます。

- **画面のハングアップ**

緊急時にゲームを終了する必要がある場合、または自動戦闘をサポートするゲームがある場合は、ハングアップ機能が役立ちます。

ゲームの実行中に右にスワイプしてハングアップをオンにします。電話はロックされますが、ゲームは裏で保留されます。画面をスワイプして、ゲームを再アクティブ化する必要があります。画面のハングアップは、現在のゲームプロセスのみであるだけでなく、携帯電話のバッテリーを節約します。

- **画面キャプチャ**

ゲームアシスタントのメニューで、スクリーンショットをキャプチャしたり、画面を記録したりできます。

- フローティングウィンドウチャット

フローティングウィンドウチャットを使用して重要なメッセージに返信する必要がある場合、ゲームを終了する必要はありません。ゲームアシスタントを使用すると、ゲームを終了せずにメッセージを返信できます。

フローティングウィンドウに表示する必要があるアプリをタップすると、アプリは画面の横に小さなウィンドウとして表示され、ゲームのプレイ中にメッセージにすばやく返信できます。フローティングウィンドウチャットをサポートするすべてのアプリケーションは、ゲームアシスタントに表示されます。



79.4 ホーム画面のゲームスペースを無効にする

ホーム画面に[ゲームスペース]アイコンを表示したくない場合。

[設定]> [ゲームスペース]> [ホーム画面のゲームスペース]> [ホーム画面のゲームスペースを無効にする] をオンにします。



再起動、アップデート、バックアップ、 復元、OPPO クラウド

80. 再起動

80.1 電源オン/オフ

電話をシャットダウンするには：

- スライダーが表示されるまで電源ボタンを押し続けます。
- スライダーを下にドラッグします。

電話の電源を入れるには、OPPO ロゴが表示されるまで電源ボタンを押し続けます。

80.2 自動オン/オフ

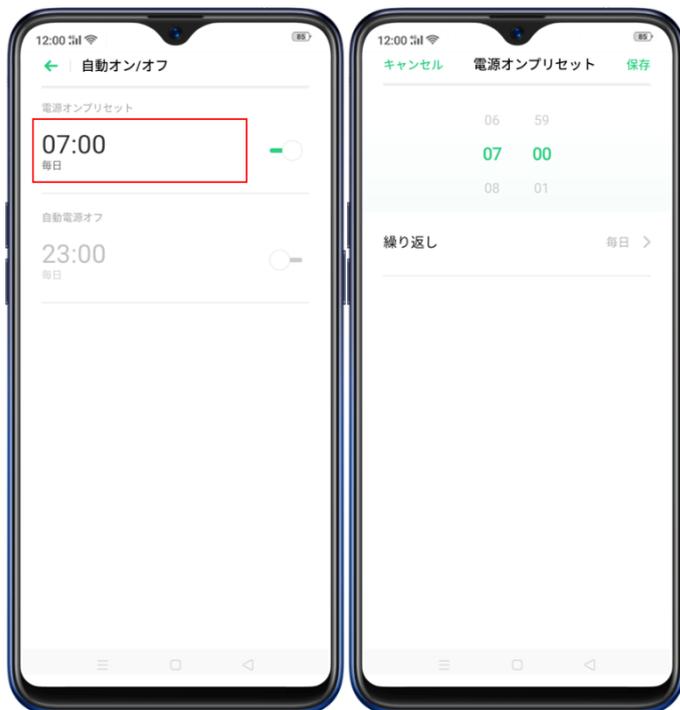
電話機には自動オン/オフ機能があります。時間を設定して自動オン/オフ機能を有効にします。

- [設定] > [その他の設定] > [自動オン/オフ]に移動します。

自動電源オンを有効にする



自動電源オンの時間を設定する



時間表示をタップし、上下にスワイプして時刻を調整します。



繰り返しの曜日を設定します。設定が完了した後、戻るボタンをタップします。



[保存]をタップします。

自動電源オフを有効にする



自動電源オフの時間を設定する



時間表示をタップし、上下にスワイプして時刻を調整します。



繰り返しの曜日を設定します。設定が完了した後、戻るボタンをタップします。



[保存]をタップします。

80.3 電話を再起動する

スライダーが表示されるまで電源ボタンを押し続け、スライダーを上ドラッグします。または、電源ボタンと音量アップボタンを 10 秒以上押し続けて、端末を再起動します。

81. ソフトウェア更新

利用可能な Wi-Fi またはモバイルネットワークに接続すると、更新がある場合、システムは自動的に新しいアップグレードをお知らせします。通知は[設定] > [ソフトウェアの更新]で確認できます。更新がない場合は、[ソフトウェアは最新の状態です。] と表示されます。

注：Wi-Fi に接続してアップグレードすることを推奨します。モバイルネットワーク接続でアップグレードする場合、セルラーデータを消費します。

82. バックアップ

データを端末のストレージまたは OPPO クラウドにバックアップできます。

82.1 端末のストレージへのバックアップ

- [設定]> [その他の設定]> [バックアップおよびリセット] > [バックアップおよび復元]に移動します。
- [バックアップおよび復元]を開き、[新しいバックアップの作成]をタップして、バックアップするデータを選択します。



すべてのデータは端末のストレージに保存されます。キャッシュのクリーニングまたはデータの再設定を開始する前に、すべてのバックアップファイルを外部ストレージデバイスやコンピューターなどにコピーしてください。

82.2 OPPO Cloud へのバックアップ

- [設定]> [OPPO クラウド]に移動します。
 - [OPPO Cloud Backup]を有効にします。
 - 手動でバックアップするには、[今すぐバックアップ]をタップします。
-

83. 復元

バックアップからデータと設定を復元するか、端末を工場出荷時の設定に復元できます。端末を復元する前に、データをバックアップするように注意してください。

83.1 端末を復元

[設定]> [その他の設定]> [バックアップおよびリセット]に移動します。

端末を復元するとき、次のオプションがあります。

- システム設定のみをリセット：写真や音楽などの保存データを消費しません。
- ダウンロードしたアプリとアプリデータの消去：データ（写真、曲など）を保持します。
- すべてのデータを消去：写真や音楽を含むすべてのデータを消去します。
- この電話の連絡先と通話履歴をクリアする：SIM カードの連絡先は保持されます。

- この電話の SMS および MMS メッセージを消去する：SIM カードの SIM メッセージは保持されます。

注：UQ mobile の SIM カードをご利用の場合は連絡先、SMS や MMS の保存には非対応です。上記のデータをバックアップするには、[設定] > [その他の設定] > [バックアップおよびリセット] > [バックアップおよび復元] をタップして [新しいバックアップを作成] を選択します。バックアップするデータを選択し、[バックアップ開始] をタップします。

83.2 データを復元する

端末のストレージから復元

- [設定] > [その他の設定] > [バックアップおよびリセット] に移動します。
- 復元するデータを選択し、[復元の開始] をタップします。



OPPO クラウドから復元

- [設定]> [OPPO Cloud]> [OPPO クラウドのバックアップ]に移動します。
- 復元するデータを選択し、「復元」をタップします。

84. アプリの最適化

84.1 アプリクリーナー

端末のジャンクキャッシュファイルを削除します。

[Phone Manager]>[ストレージのクリーンアップ]を開きます。次のオプションを選択できます。

- すべて消去
- すべてのアプリデータを消去

- 写真を消去
- ビデオを消去
- 音楽を消去
- ドキュメントの消去

84.2 スマートシステムマネジメント

これは Color OS 6 の新機能です。スマートシステムマネジメント管理は、バッテリー使用量を延長する方法として、しばらくの間使用されていないアプリを停止します。

84.3 スマートメモリコンプレッション

これは Color OS 6 のもう 1 つの新機能です。非アクティブなアプリを検出し、メモリを圧縮して他のアプリ用のスペースを確保します。

85. OPPO Cloud

OPPO Cloud バックアップは、連絡先、SMS、写真、ファイルのバックアップを提供します。

85.1 OPPO Cloud をアクティブ化

- [設定]> [OPPO ID にサインインする]に移動します。

- ロック画面のパスコードを入力し、[クラウドサービスを有効にする]をオンにします。システムは、デフォルトで写真、連絡先、メモ、カレンダー、閲覧履歴、WLAN のバックアップを開始します。



ストレージを最適化

最適化されたストレージを有効にすると、元の写真は OPPO Cloud に保存され、スペースを節約するために、小さくてはっきりと見えるバージョンの写真が端末に保存されます。

[設定]> [OPPO ID]> [クラウド]> [写真]> [ストレージの最適化]に移動します。

無効にすると、元の写真が自動的に端末にダウンロードされます。

85.2 クラウドストレージを管理

OPPO Cloud は、各ユーザーに 5G の無料ストレージを提供します。より多くのクラウドストレージが必要な場合は、未使用のデータを削除するか、追加のストレージのアップグレードに料金を支払うことができます。

クラウドストレージを確認

[設定]> [OPPO ID]> [クラウドストレージの管理]に移動します。

クラウドストレージを解放

ストレージがいっぱいになると、クラウドにデータをバックアップできません。より多くのストレージを確保するために、不要なデータを削除できます。端末のバックアップをお勧めします。

クラウドバックアップを削除

クラウドバックアップを有効にすると、クラウドへの SMS、通話履歴、アプリのリストと配置、システム設定のバックアップが自動的に実行されます。自動バックアップの頻度は 1 日ごとに 1 回です。クラウドバックアップをオフにするか、大規模なクラウドストレージの保存データを削除できます。

[設定]> [OPPO ID]> [OPPO クラウドバックアップ]に移動します。

画面の右下にある[削除]をタップして、削除するバックアップを選択します。

[OPPO クラウドバックアップ]がオフの場合、システムは自動バックアップを停止します。

バックアップされたデータは削除されません。

85.3 追加のクラウドストレージを購入

各ユーザーは 5GB の無料クラウドストレージを取得します。必要なときにストレージを追加購入できます。

[設定]> [OPPO ID]> [クラウドストレージの管理]> [クラウドストレージプランの変更]に移動します。

ストレージプランは、30GB、100GB、または 1024GB にアップグレードできます。更新料金は、毎月、3 か月、半年、または 1 年ごとに支払うことができます。

85.4 連絡先タイムマシン

連絡先に変更があるたびに、レコードが自動的に生成され、以前の状態に復元できます。

連絡先のクラウド同期を有効にする

[設定]> [クラウドデータ同期]> [連絡先]> [連絡先のクラウド同期]に移動します。

連絡先を復元

[設定]> [クラウドデータの同期]> [連絡先]> [連絡先の復元]に移動します。

以前にバックアップを終了した特定の時点でバックアップされたデータを選択し、[復元]をタップします。

サポート&サービス

86. OPPO サポートに問い合わせ

詳細については、OPPO サポートチームにお問い合わせください。

メール : support.jp@oppo.com

87. セルフサービス

ユーザーガイド、スペア部品の価格、保証ステータスなどの詳細は以下をご覧ください。

<https://oppo-jp.custhelp.com>

88. ヘルプと検索

OPPO のすべての一般的なトピックに関するよくある質問を表示します。

https://oppo-jp.custhelp.com/app/popular_faq

89. 詳細情報

OPPO の公式 Web サイト <https://www.oppo.com/jp/> で、OPPO に関するより関連性の高い情報とサービスをご覧ください。

OPPO Cloud

OPPO Cloud からより多くのサポートとサービスを手に入れるには、

<https://cloud.oppo.com/>にログインしてください。

※製品仕様や機能説明は、サプライヤーの変更などの理由によって変更される場合がありますので、実

際の製品でお確かめください。